

平成30年度 全国学力・学習状況調査結果



壮瞥町教育委員会

1. 本調査の目的

全国的な義務教育の機会均等と水準向上のため、児童生徒の学力・学習状況を把握、分析することにより、教育委員会・学校が、全国的な状況との関係において自らの教育の結果を検証し改善を図るとともに、児童生徒ひとり一人の学習改善や学習意欲につなげることを目的に実施しています。

壮警町では、今年度も、全ての小中学校（3校）が参加しています。

（1）調査対象児童生徒

小学校第6学年、中学校第3学年

（2）調査事項

教科に関する調査

教科：小学校（国語A 国語B 算数A 算数B 理科）

中学校（国語A 国語B 数学A 数学B 理科）

内容：国語、算数・数学

A 身に付けておかなければならない後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など、主として「知識」に関する問題

B 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のため構想を立て実践し、評価・改善する力などにかかわる内容、主として「活用」に関する問題

理科 「主として『知識』に関する問題」と「主として『活用』に関する問題」を一体的に出題

2. 調査結果の概要

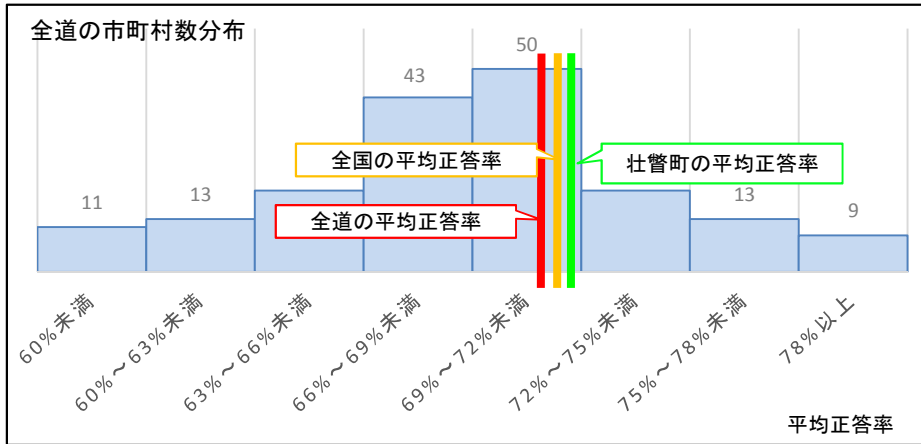
今年度は、小学校国語A、理科は全国平均を上回り、国語B、算数A・Bは全国平均を下

回る結果となりました。

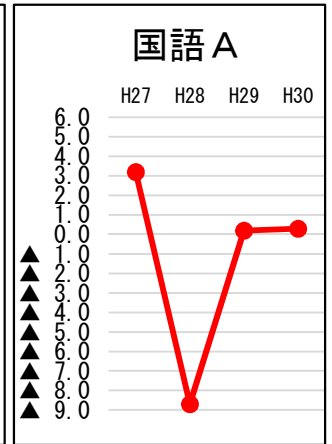
全道分布との比較状況(小学校)

【小学校国語A】

平均正答率	壮瞥町	71.0
	北海道	70.0
	全国	70.7

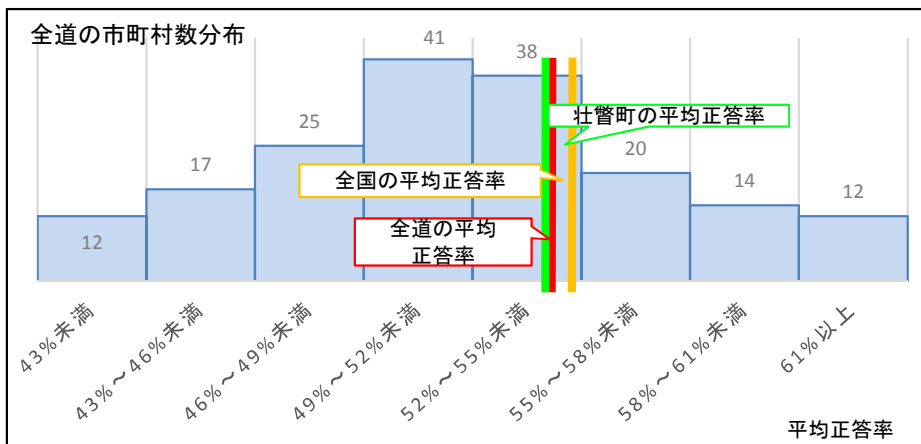


【平均正答率の全国との差の推移】

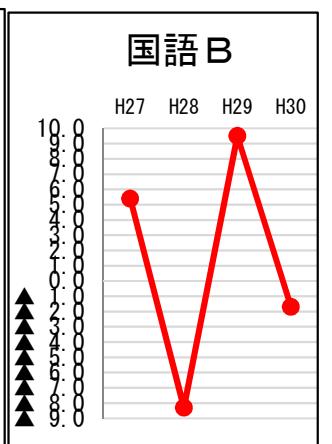


【小学校国語B】

平均正答率	壮瞥町	53.0
	北海道	53.0
	全国	54.7



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○国語Aについて、本町の平均正答率は、全国平均と比較すると、昨年度に引き続きほぼ同程度になり、基礎的・基本的な知識・技能が概ね定着してきていることが分かります。
○国語Bについて、本町の平均正答率は、昨年度調査を下回ったものの、全国平均と比較するとほぼ同程度になり、知識・技能を活用する力が概ね定着してきていることが分かります。

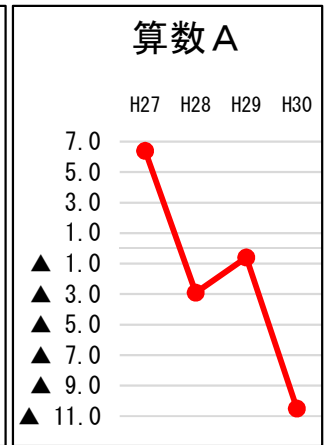
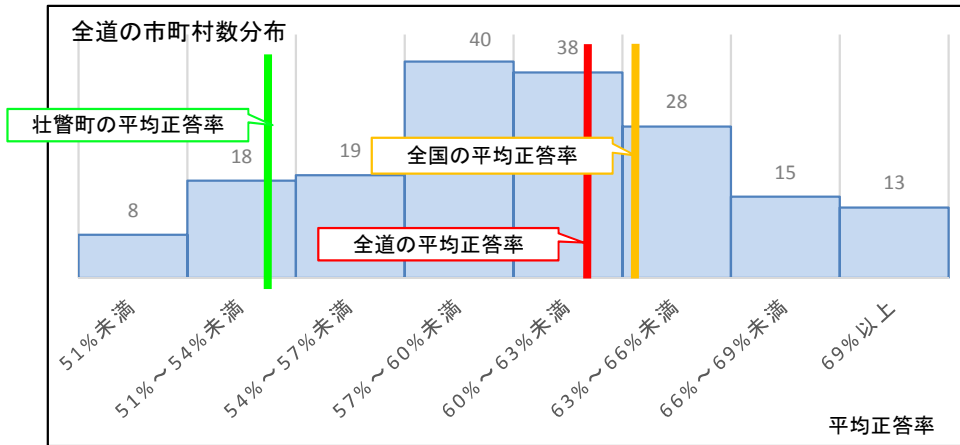
【課題】

- ・主語と述語との関係に注意して、文を正しく書く問題に課題が見られました。主語と述語の関係を捉え、伝えたいことを相手に正確に伝えるために、文を読むときにも意識できるよう指導することが必要です。また、自分が書いた文を、主語と述語の関係に注意しながら読み返す習慣付けも必要です。
- ・目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書く問題に課題が見られました。内容の中心を明確にするためには複数の資料から関係するキーワードを見付け出し、そのキーワードを関連付けながら整理して、文章を組み立てていくことができるよう指導することが大切です。また、分かりやすい文章を書くために、観点をもとに文章を再検討したり、友達と相互に吟味し合ったりする活動も必要です。
- ・話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べながら考えをまとめる問題に課題が見られました。話し合い活動において、司会者・提案者・参加者それぞれの役割を捉え、相手の意見を聞いて考えたこと、共感したり納得したりした内容や事例を取り上げ、自分の考えを筋道立ててまとめることができるよう指導していくことが必要です。

【小学校算数A】

平均正答率	壮瞥町	53.0
	北海道	62.0
	全国	63.5

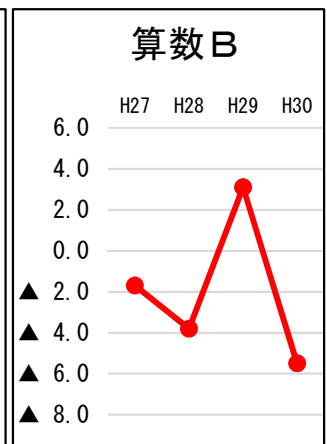
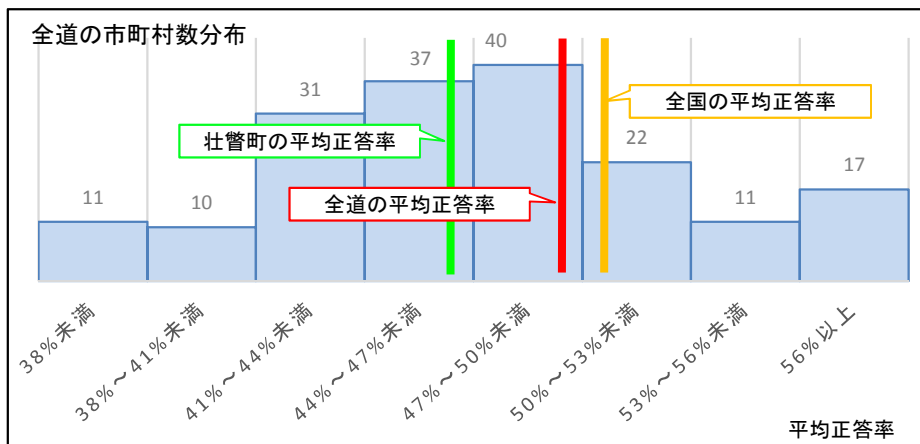
【平均正答率の全国との差の推移】



【小学校算数B】

平均正答率	壮瞥町	46.0
	北海道	49.0
	全国	51.5

【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

- 算数Aについて、本町の平均正答率は、昨年度調査を大きく下回り、全国平均と比較すると10P以上下回っていることから、基礎的・基本的な知識・技能について確実に定着を図ることが必要と考えられます。
- 算数Bについて、本町の平均正答率は、昨年度調査を下回り、全国平均と比較すると5P以上下回っていることから、知識・技能を活用する力について確実に定着を図ることが必要と考えられます。

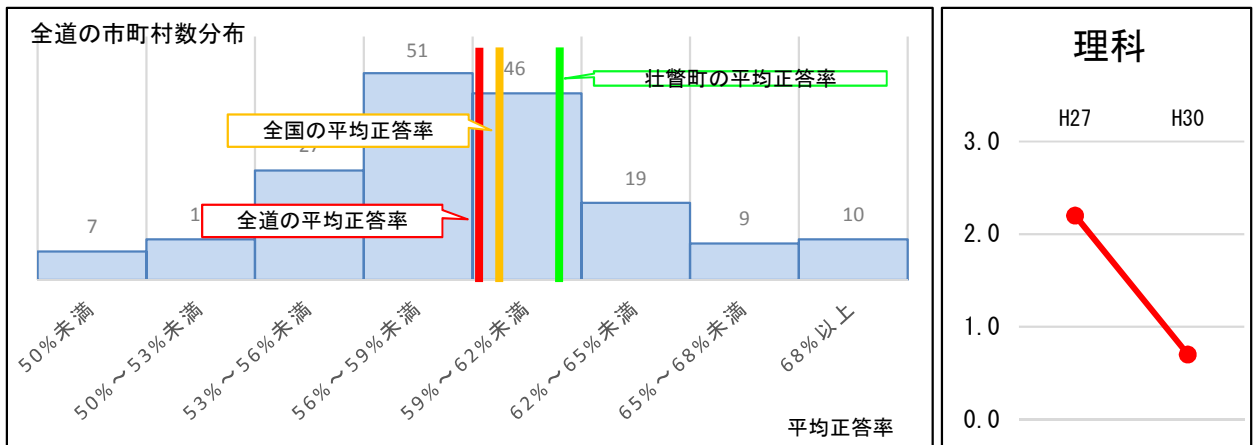
【課題】

- ・小数の除法の意味について理解する問題に課題が見られました。図や数直線などを用いて、数量の関係を的確に捉え、立式することができるように指導することが必要です。また、乗法や除法の問題場面を複数提示することで、問題場면을的確に立式する活動を設定することも必要です。
- ・円周率の意味について理解する問題に課題が見られました。身の回りにある円の形をしたものについて、円周の長さや直径の長さを測定し、円周の直径に対する割合を調べるなど、作業的・体験的な活動を通して理解できるようにする指導が必要です。
- ・グラフの特徴を複数の観点で捉えて、情報を読み取る問題に課題が見られました。グラフから読み取った情報を、総数や変化などの観点で分類し、それぞれの情報について意見を出し合う活動を設定することで、他者が読み取った情報や観点をグラフと関連付けて解釈することができるようにする指導が必要です。
- ・一つの事柄について表した棒グラフや帯グラフから読み取ることができることを、適切に判断する問題に課題が見られました。目的に応じて新たなグラフを作り、それぞれのグラフから読み取ることができる情報を関連付けながら考察することができるようにする指導が必要です。また、他教科や日常生活の問題解決において、複数のグラフを関連付けながら考察し、結論をまとめようとする活動につなげていくことが必要です。

【小学校理科】

平均正答率	壮瞥町	61.0
	北海道	59.0
	全 国	60.3

【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○理科について、本町の平均正答率は前回調査よりも若干下回っているものの、全国平均と同程度となっており、基礎的・基本的な知識・技能及びこれらの知識・技能を活用する力については概ね身に付いていることが分かります。

【課題】

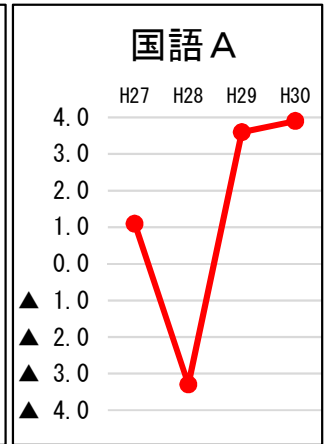
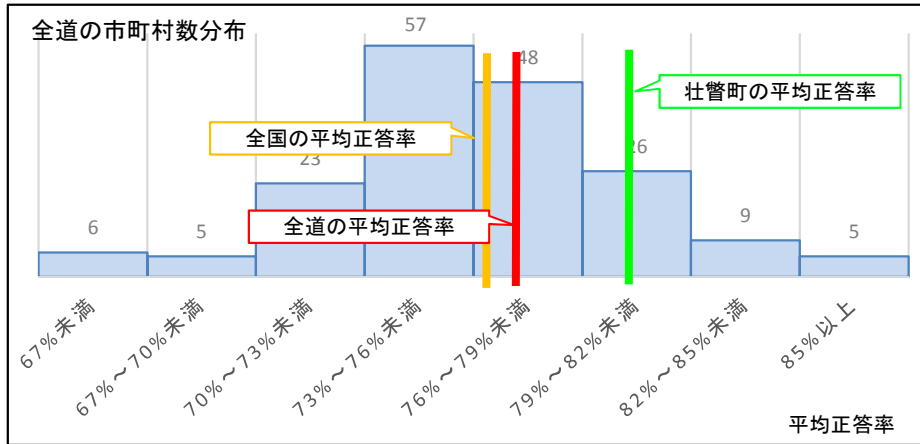
- ・主として活用に関する設問において、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述する問題に課題が見られました。観察や実験の結果を基に「事実」と「解釈」の両方を示しながら、よりの確な説明ができるよう指導する必要があります。また、解釈した内容が問題と正対しているかを確認する活動も必要です。
- ・主として活用に関する設問において、実験結果の見通しを伴った解決の方向性を構想する問題に課題が見られました。自分の予想や仮説を基に実験計画を立案し、実験前に、予想が確かめられた場合に得られる実験結果を見通す指導が必要です。また、それぞれの見通しを話し合う活動を取り入れ、自分と異なる友達の予想を捉えつつ、結果の見通しを共有する活動も必要です。
- ・主として活用に関する設問において、学んだことを基にしたものづくりへ適用していく問題に課題が見られました。ものづくりの目的や獲得した知識をものづくりにどのように活用するかを明らかにさせる指導が必要です。また、できたものが目的に合ったものになっているかを振り返り、設定した目的に対して、計測し、制御する学習活動を保障することが必要です。

全道分布との比較状況(中学校)

【中学校国語A】

平均正答率	壮瞥町	80
	北海道	77
	全国	76.1

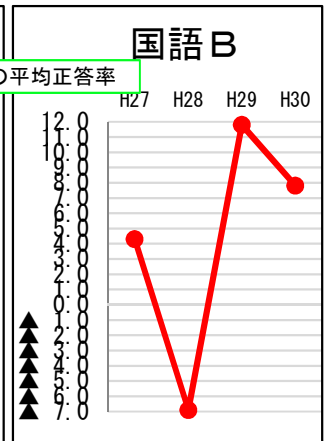
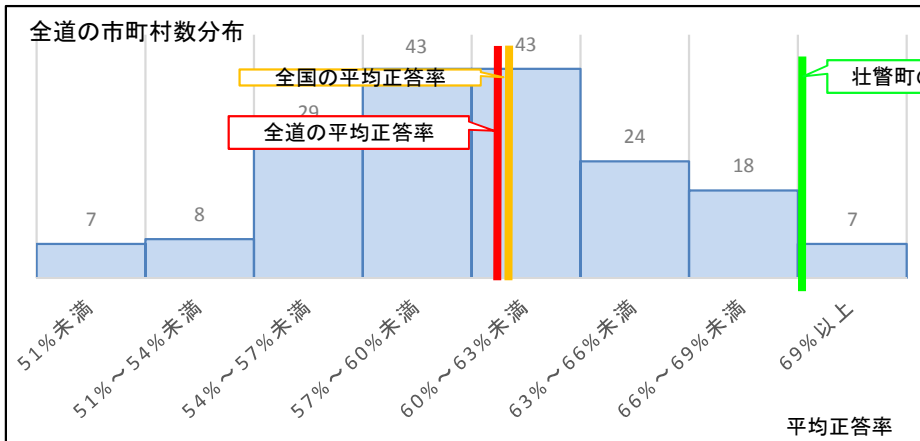
【平均正答率の全国との差の推移】



【中学校国語B】

平均正答率	壮瞥町	69.0
	北海道	61.0
	全国	61.2

【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○国語Aについて、本町の平均正答率は昨年度調査同様、全国平均を上回っており、基礎的・基本的な知識・技能が概ね身に付いていることが分かります。
○国語Bについて、本町の平均正答率は昨年度調査を下回ったものの、全国平均を8P程度上回っており、知識・技能を活用する力が確実に身に付いていることが分かります。

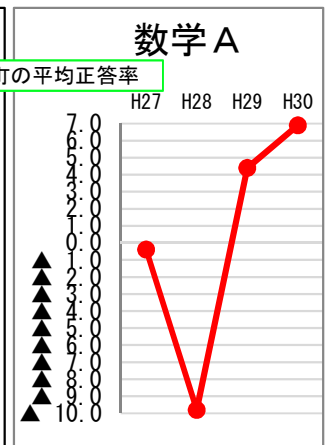
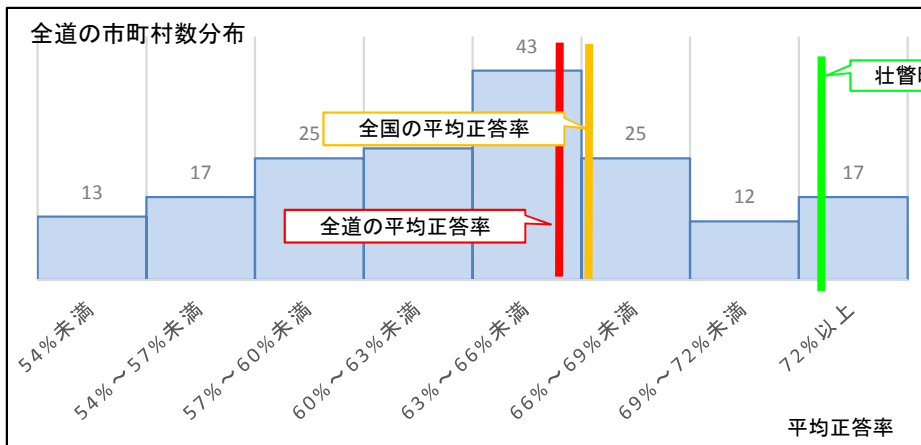
【課題】

- ・目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書く問題に課題が見られました。文を書く際、文の成分の順序や主語と述語の照応などを整え、伝えたいことが相手に適切に伝わるように書くことができていのかを吟味するよう指導する必要があります。
- ・目的に応じて文章を読み、内容を整理して書く問題に課題が見られました。文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見などを読み分け、文章の構成や展開を捉えて内容を理解するように指導する必要があります。また、段落ごとに内容を捉えたり、段落相互の関係を正しく押さえたりしながら、更に大きなまとまりごとに、文章全体における役割を捉えるように指導することも大切です。
- ・全体と部分との関係に注意して相手の反応を踏まえながら話す問題に課題が見られました。説明や発表の際に、話の全体として伝えたいことを明確にし、それを分かりやすく伝えるために各部分をどのように組み立てるかを考えるように指導する必要があります。
- ・相手に的確に伝わるように、あらすじを捉えて書く問題に課題が見られました。あらすじをまとめる際は、各場面の内容や場面相互の関係を捉え、話の展開を踏まえるように指導する必要があります。

【中学校数学A】

平均正答率	壮瞥町	73
	北海道	65.0
	全国	66.1

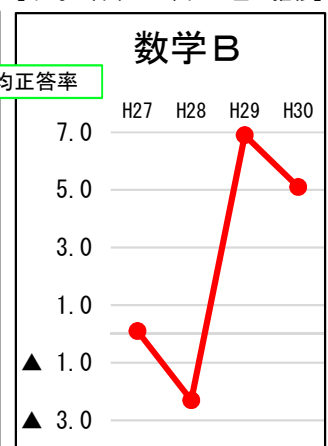
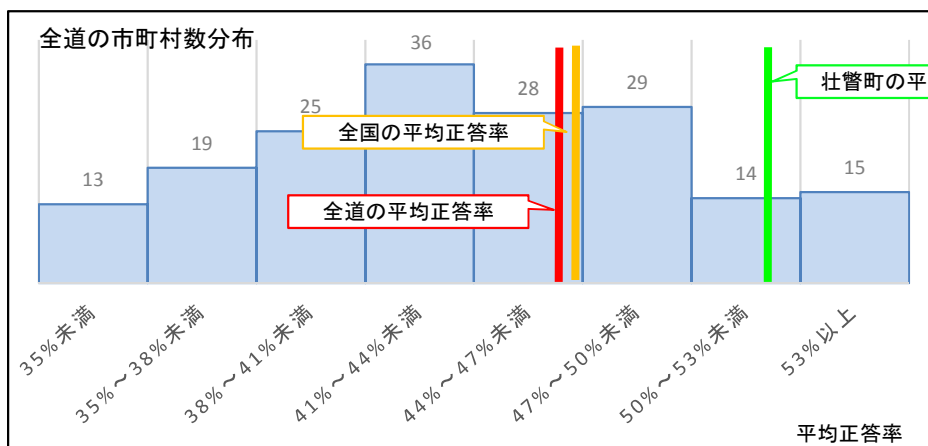
【平均正答率の全国との差の推移】



【中学校数学B】

平均正答率	壮瞥町	52
	北海道	46
	全国	46.9

【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

- 数学Aについて、本町の平均正答率は昨年よりも上昇し、全国平均を7P程度上回っていることから、基礎的・基本的な知識・技能の習得については確実に身に付いていることが分かります。
- 数学Bについて、本町の平均正答率は昨年度調査を下回ったものの、全国平均を上回っていることから、知識・技能を活用する力が概ね身に付いていることが分かります。

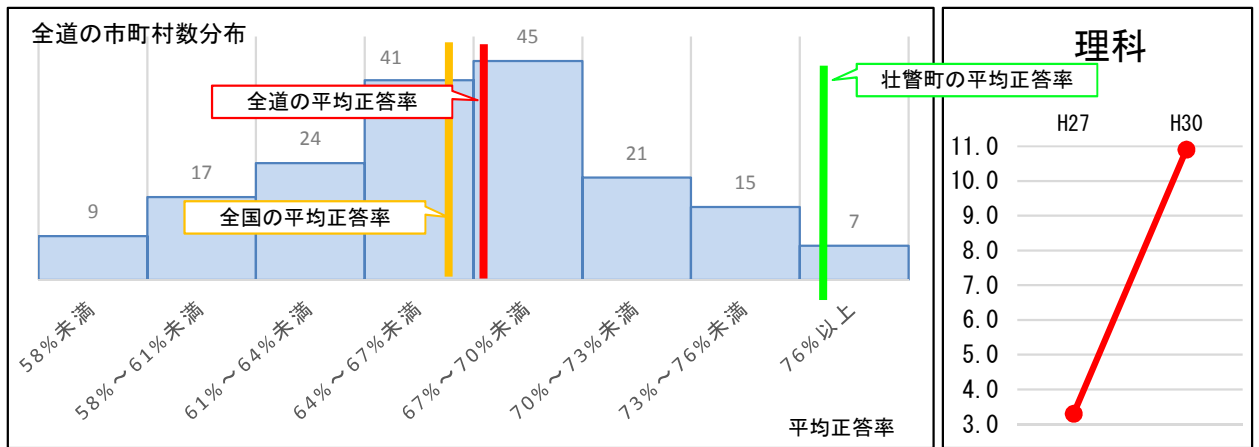
【課題】

- ・与えられた情報を分類整理し、不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉える問題に課題が見られました。起こり得る場合を順序よく整理し正しく数え上げる場面を設定することで、起こり得る場合の数を基にして確立を求めることができるように指導することが必要です。
- ・不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する問題に課題が見られました。説明すべき事柄とその根拠の両方を示し、確立を用いて的確に説明する場面を設定することが必要です。
- ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する問題に課題が見られました。問題解決の方法に焦点を当て、何をどのように用いればよいかといった「用いるもの」と「用い方」を確認し、表、式、グラフの「用い方」について説明する場面を設定することが必要です。
- ・与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理する問題に課題が見られました。実生活の場面で、事象を目的に応じて数値化して判断する場面を設定し、与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができるように指導することが必要です。
- ・数学的な結果を事象に即して解釈することを通して、成り立つ事柄を判断し、その理由を数学的な表現を用いて説明する問題に課題が見られました。日常的な事象の考察において、表、式、グラフなどから得られた数学的な結果を事象に即して解釈することができるように指導することが必要です。

【中学校理科】

平均正答率	壮瞥町	77
	北海道	67.0
	全国	66.1

【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○理科について、本町の平均正答率は前回調査から大きく上昇し、全国平均を11P程度上回っていることから、基礎的・基本的な知識・技能及びこれらの知識・技能を活用する力については確実に身に付いていることが分かります。

【課題】

- ・ シミュレーションの結果について考察した内容を検討して改善し、台風の進路を決める条件を指摘する問題に課題が見られました。台風の進路に影響を与える複数の条件を制御できる台風のシミュレーションを行う学習場面を設定することが必要です。個人で考えてから、個人の考察をグループで実験の条件や結果に照らして適切であるかという視点から検討して改善することが必要です。
- ・ 植物を入れた容器の中の湿度が高くなる蒸散以外の原因を指摘する問題に課題が見られました。「変化すること（従属変数）」と「原因として考えられる要因」を全て挙げ、それらの妥当性を検討し、「変える条件（独立変数）」と「変えない条件」に整理して、実験を計画する指導が必要です。

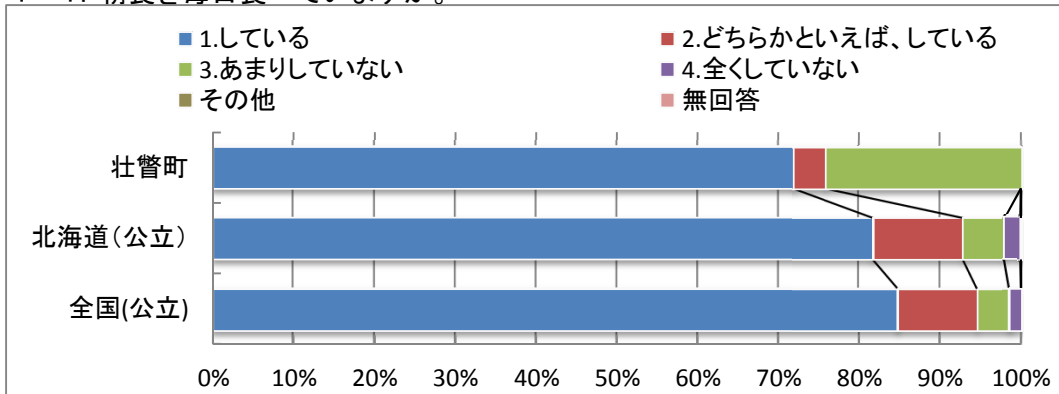
小学校児童質問紙調査結果

壮瞥町教育委員会

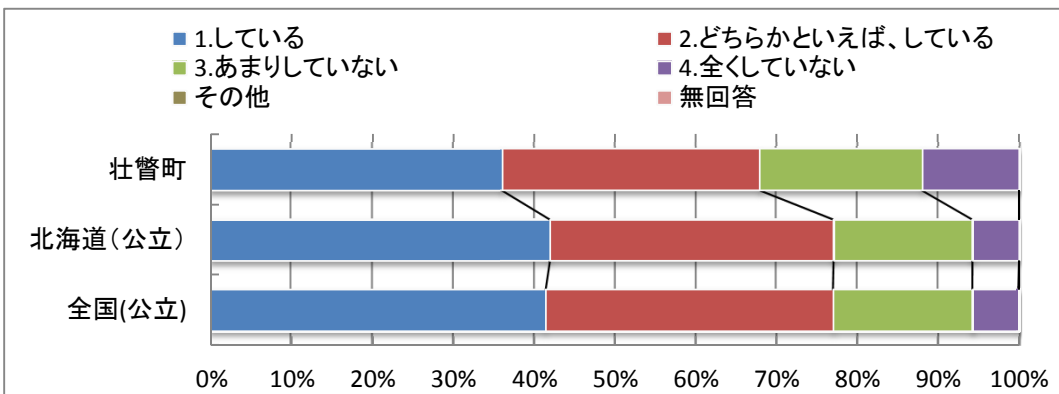
1. 基本的な生活習慣に関する状況

・ほとんどの児童が、朝ご飯を毎日食べているものの、全道・全国よりも割合は低く、昨年度よりも低下しています。
 ・就寝時間、起床時間については、全道・全国よりも割合は低いですが、昨年度よりは増加傾向にあります。

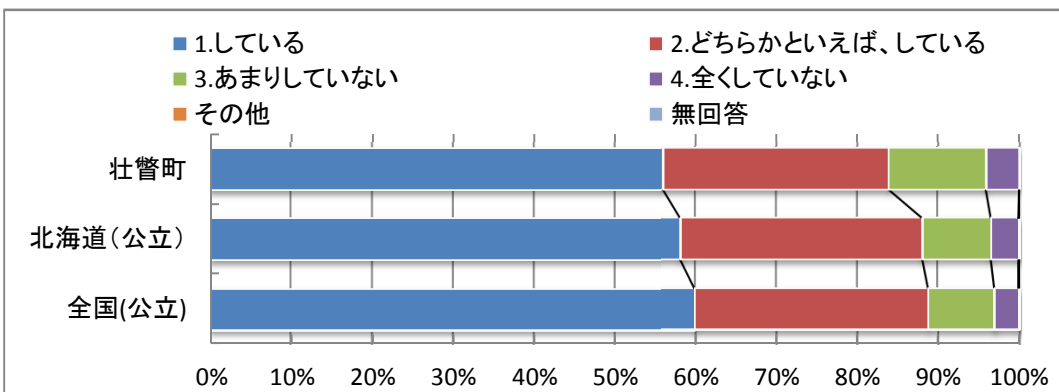
1-1. 朝食を毎日食べていますか。



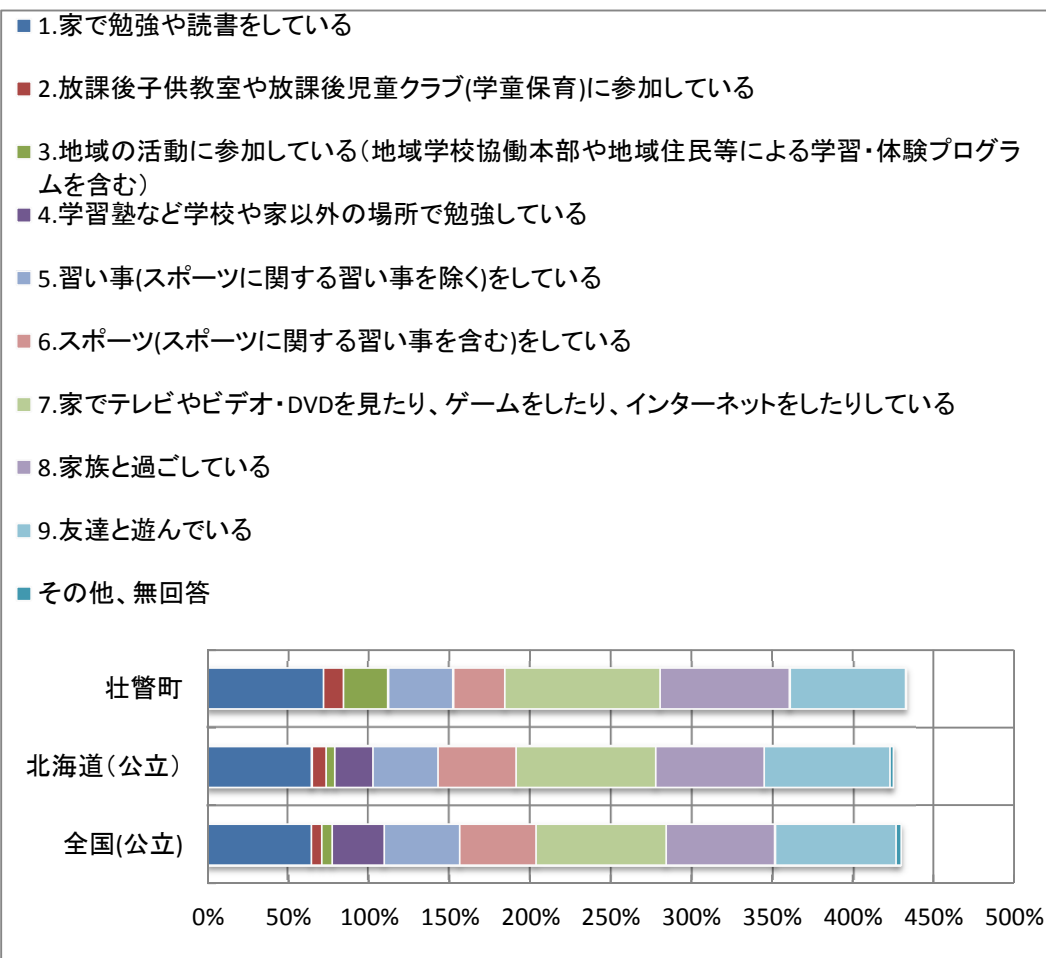
1-2. 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。



1-3. 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

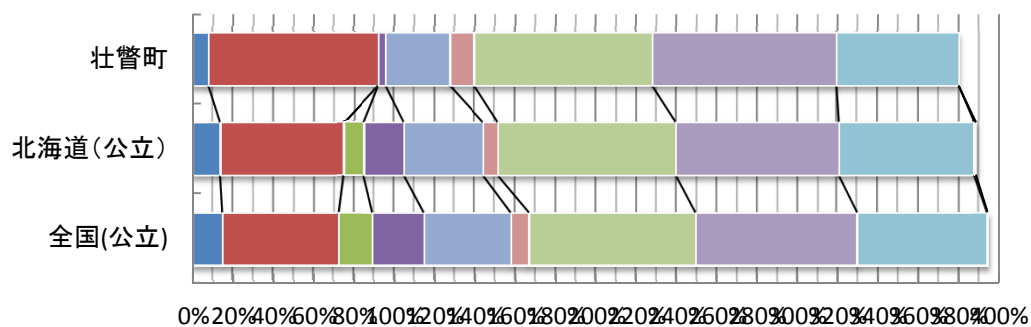


1-4. 放課後に何をして過ごすことが多いですか。



1-5. 週末に何をして過ごすことが多いですか。

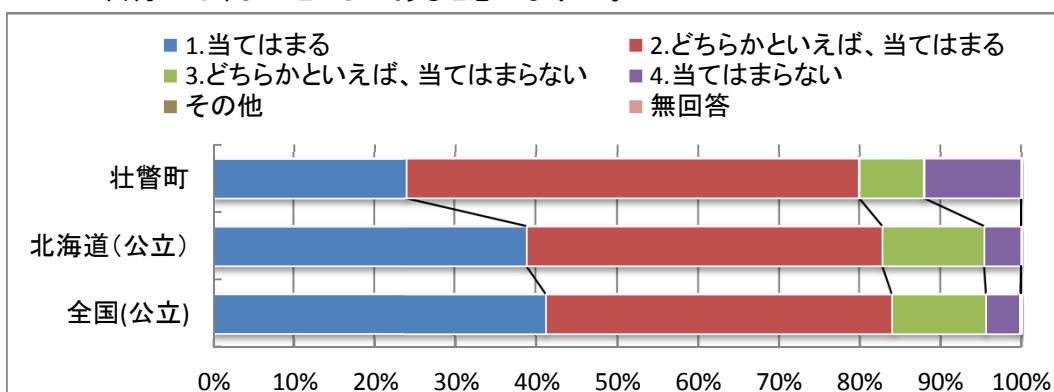
- 1. 学校で授業を受けている
- 2. 家で勉強や読書をしている
- 3. 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
- 4. 習い事(スポーツに関する習い事を除く)をしている
- 5. スポーツ(スポーツに関する習い事を含む)をしている
- 6. 地域の活動に参加している(学校で行われる地域住民や企業等による学習・体験プログラムを含む)
- 7. 家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている
- 8. 家族と過ごしている
- 9. 友達と遊んでいる
- その他、無回答



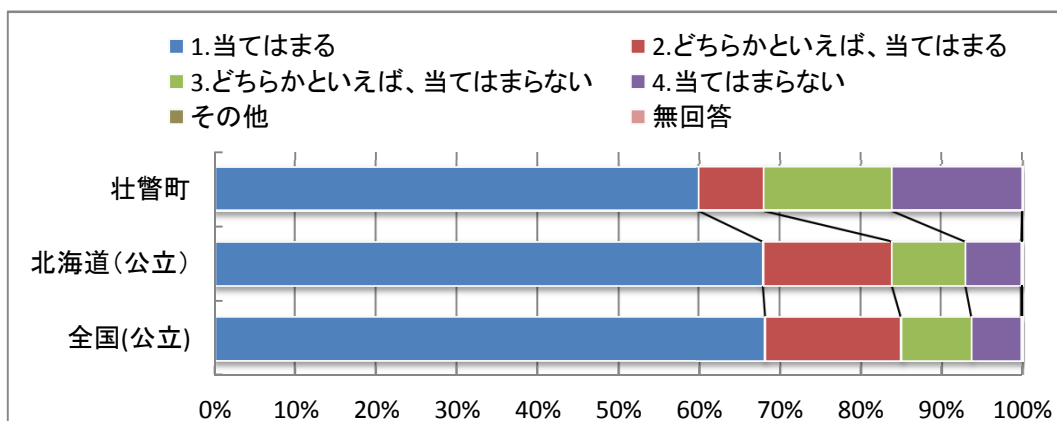
2. 自尊意識・将来に関する状況

- ・自分には、よいところがあると思うについては、全道・全国よりも低い傾向にありますが、昨年度調査より高い傾向にあります。
- ・将来の夢や目標についても、全道・全国よりも低く、昨年度調査よりも低い傾向にあります。将来の夢や目標を実現するために、何が必要かということの指導を継続していくことが大切です。

2-1. 自分には、よいところがあると思いますか。



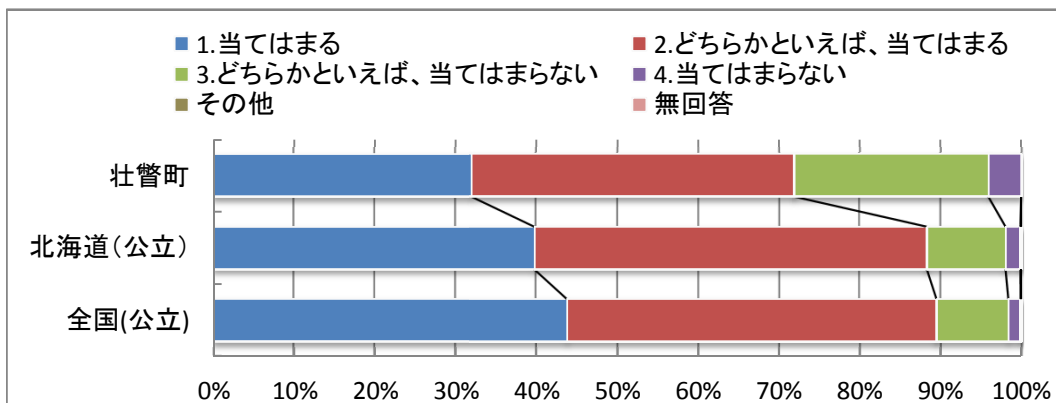
2-2. 将来の夢や目標を持っていますか。



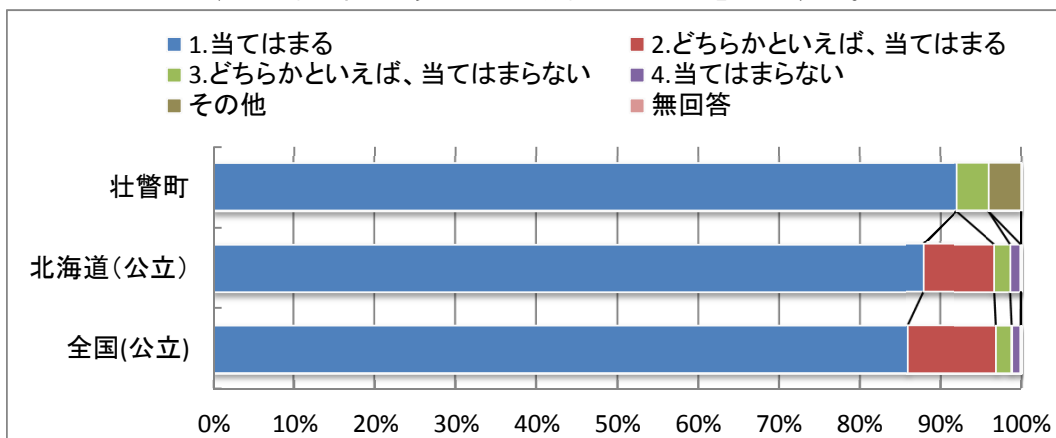
3. 道徳的価値観(倫理観)に関する状況

・学校の決まりを守ることは、全道・全国よりも低い傾向にあり、また、昨年度調査より低い傾向にあります。いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思うこと、人の役に立つ人間になりたいと思うことについて、意識の高い児童が多い結果となっています。

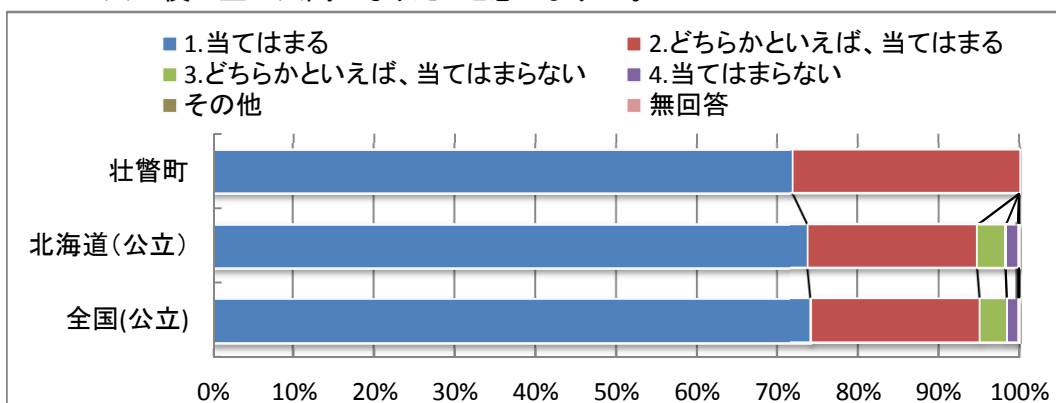
3-1. 学校のきまりを守っていますか。



3-2. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。



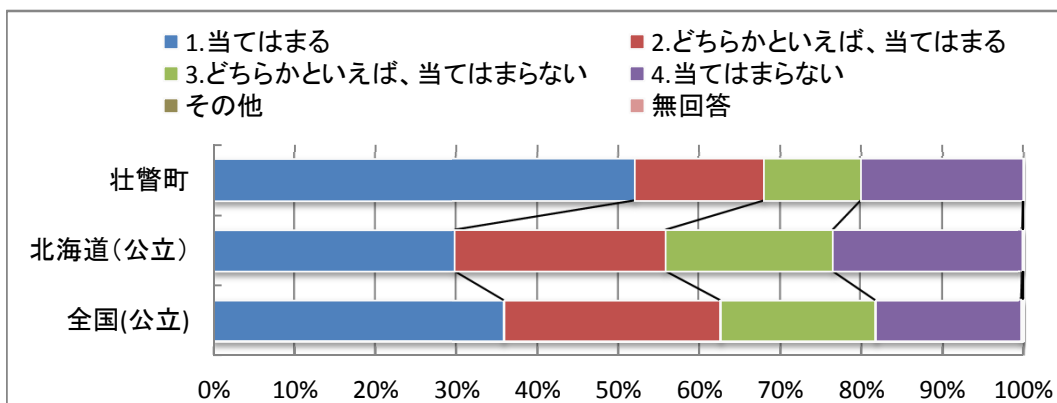
3-3. 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



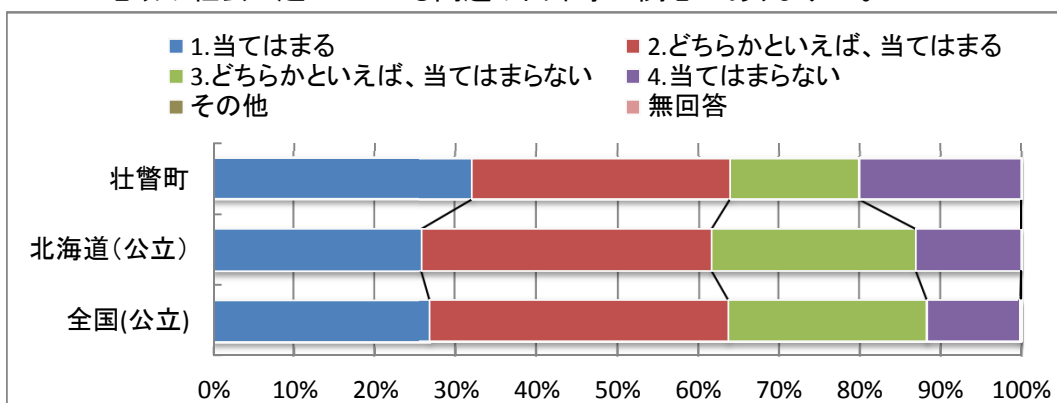
4. 地域や社会に対する興味・関心に関する状況

・地域の行事に参加している児童が全道・全国より高い傾向にあります。
 ・地域や社会で起こっている問題・出来事の関心、地域社会などボランティア活動に参加した児童の割合は、全道・全国より高い結果となり、地域のことを考え、行動する児童が多いことがわかります。

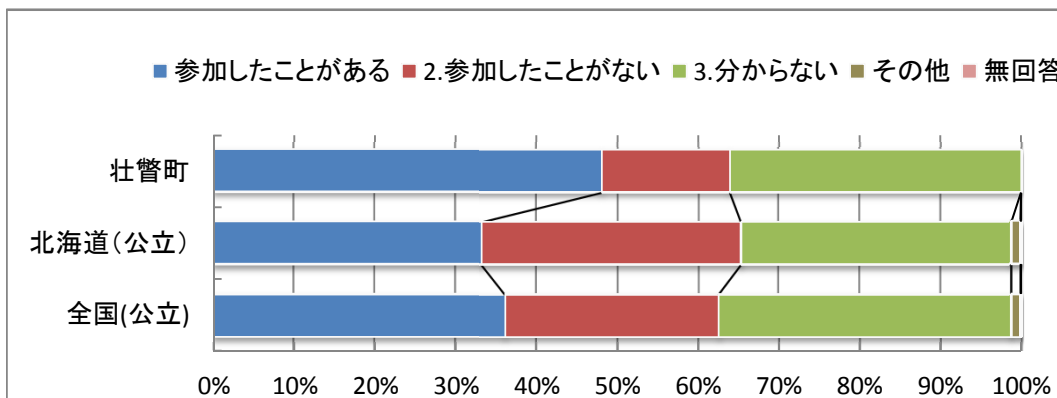
4-1. 今住んでいる地域の行事に参加していますか。



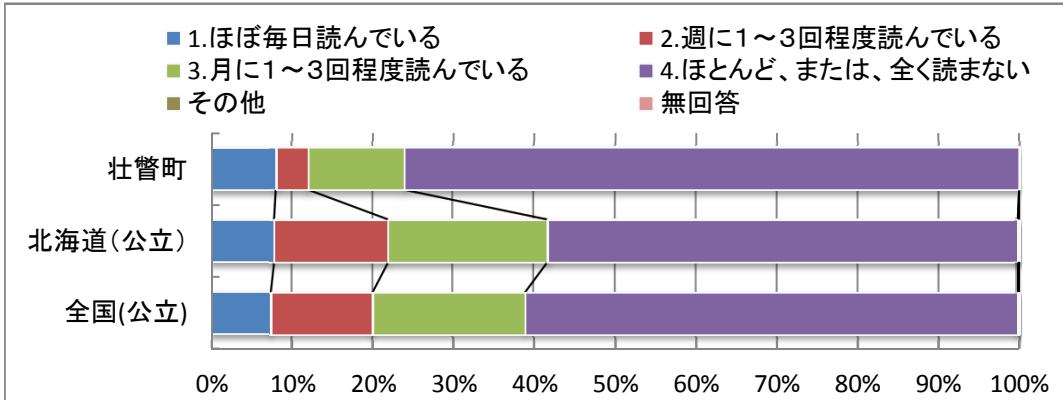
4-2. 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。



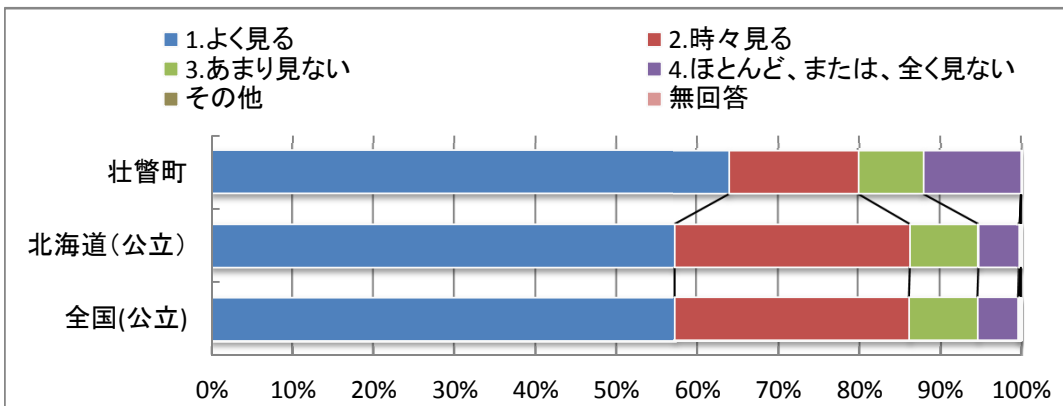
4-3. 地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか。



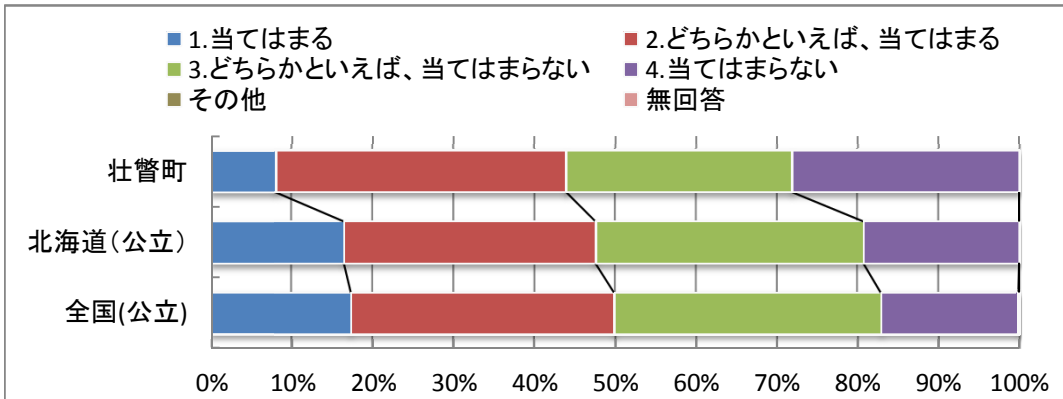
4-4. 新聞を読んでいますか。



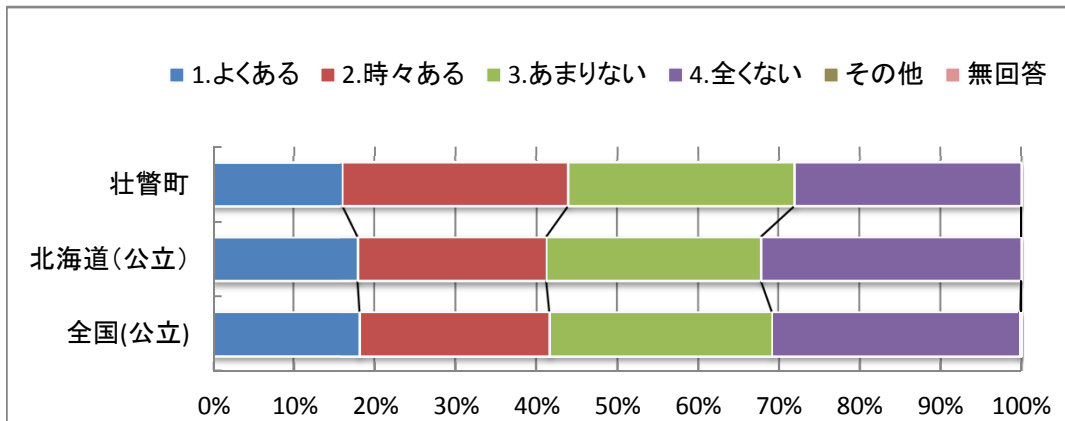
4-5. テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む)



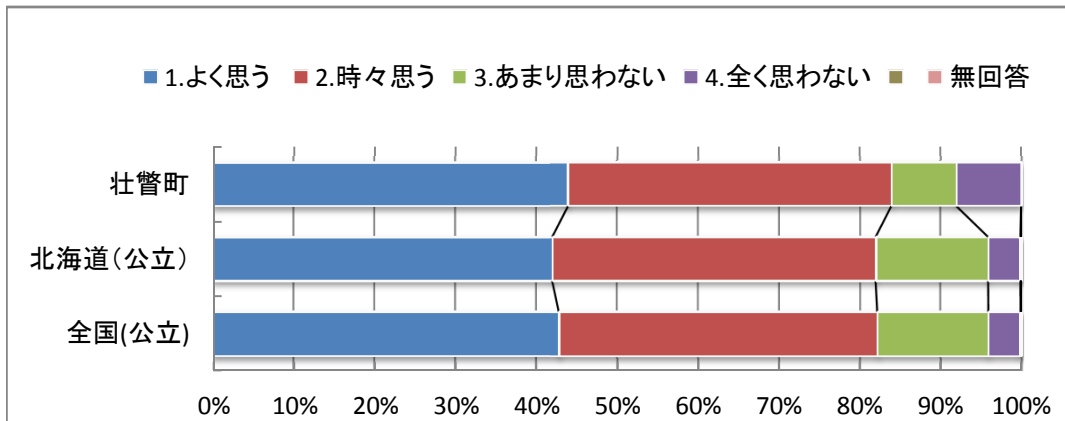
4-6. 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。



4-7. 地域の大人(学校や塾・習い事の先生を除く)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか。



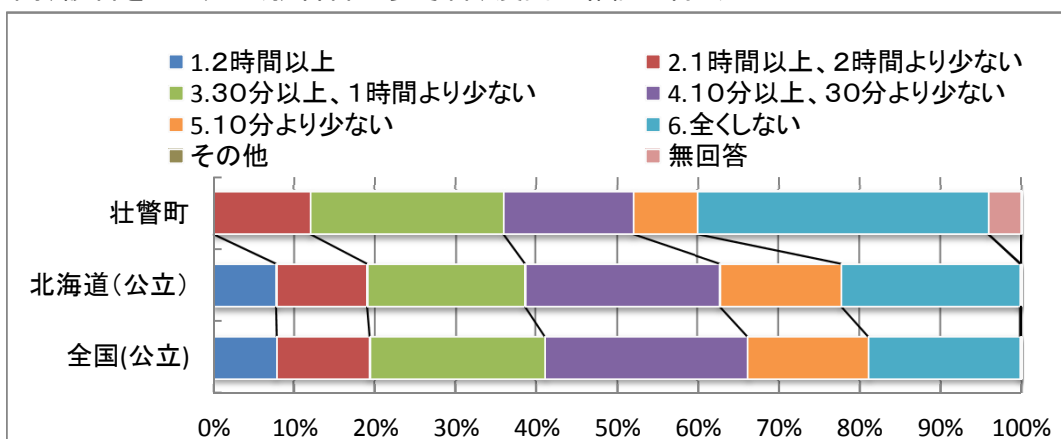
4-8. 今、社会のことがらや自然のことがらに、「不思議だな」「おもしろいな」などと思いませんか



5. 読書に関する状況

・読書時間は、全道・全国に比べ低い傾向です。全くしない児童も多く見られることから、読書の大切さを伝え、読書に関心を持たせるための読書機会の継続、充実に努める必要があります。

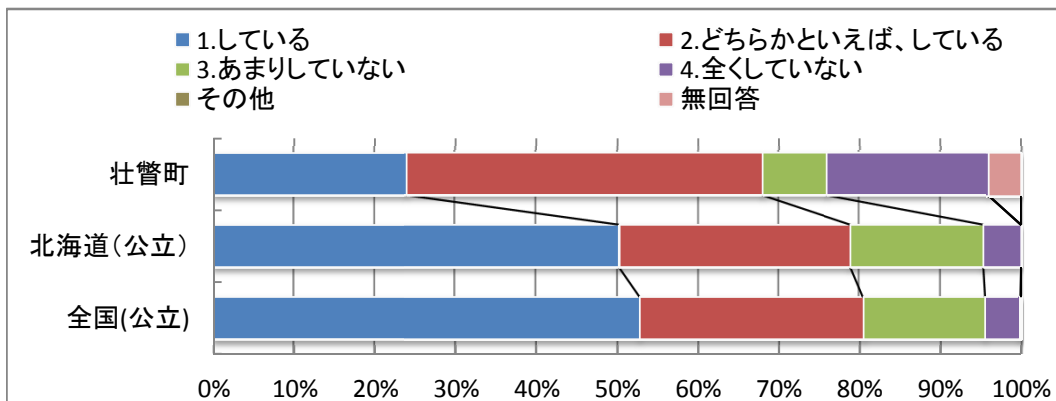
5-1. 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)



6. 家庭でのコミュニケーション等に関する状況

・家の人と学校での出来事について話す割合は、全道、全国に比べ低い傾向にあります。家庭でのコミュニケーションの大切さを今後も継続して伝えていく必要があります。

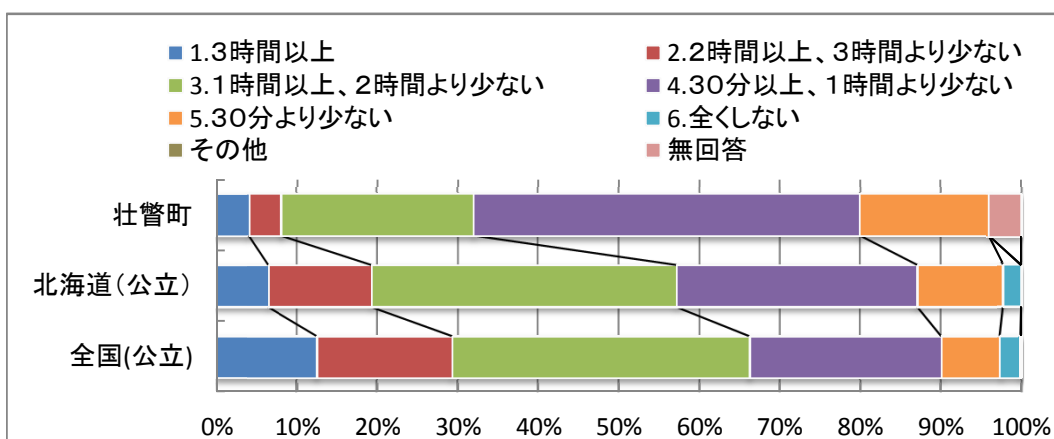
6-1. 家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか。



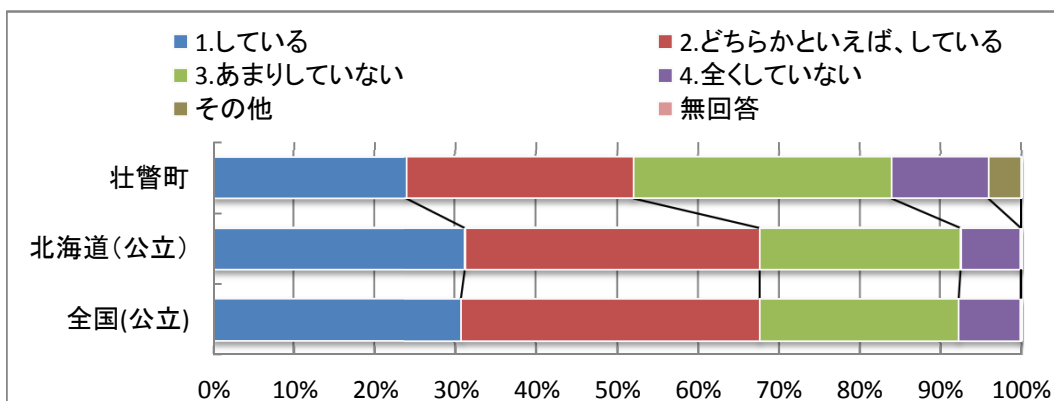
7. 家庭での学習習慣に関する状況

- ・家庭学習の時間は、全道・全国と比較して短い傾向にあります。家庭での学習時間の確保が大切です。
- ・自分で計画を立てて勉強している時間は、全道・全国と比較して低い傾向ですが家で、授業の予習・復習をしている児童は、全道・全国と比較して高い傾向であり、今後も家庭と連携した取り組みを継続していく必要があります。

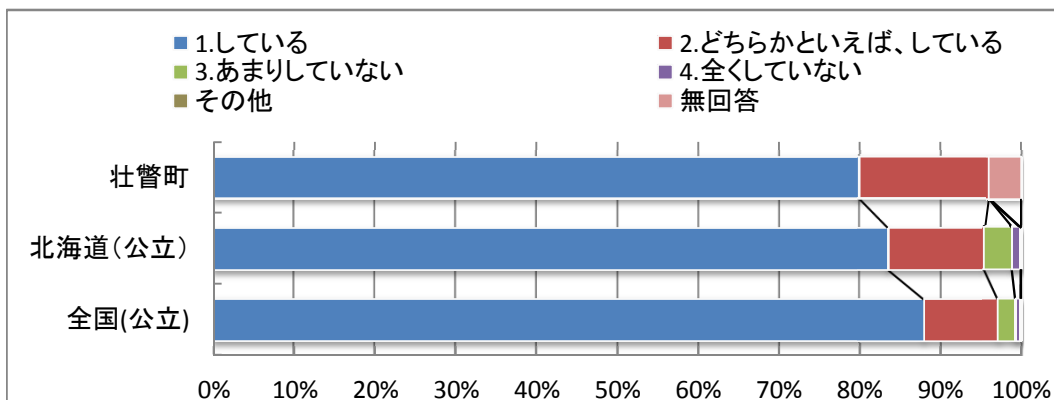
7-1. 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



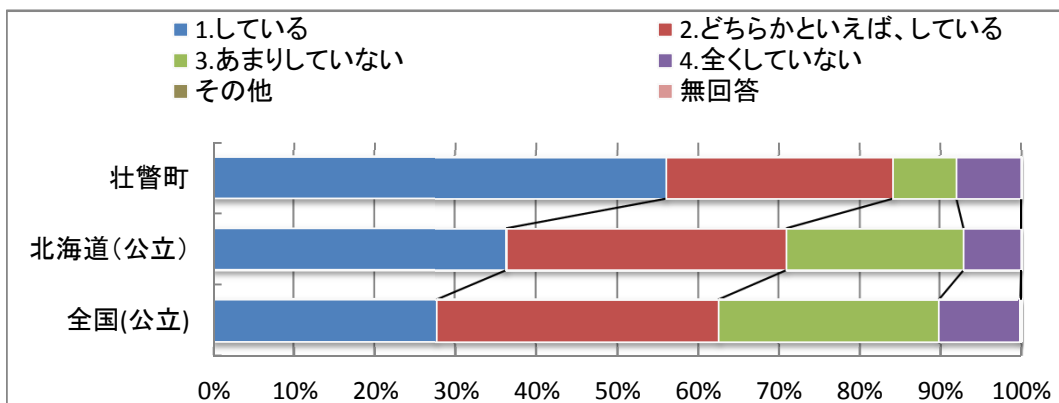
7-2. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。



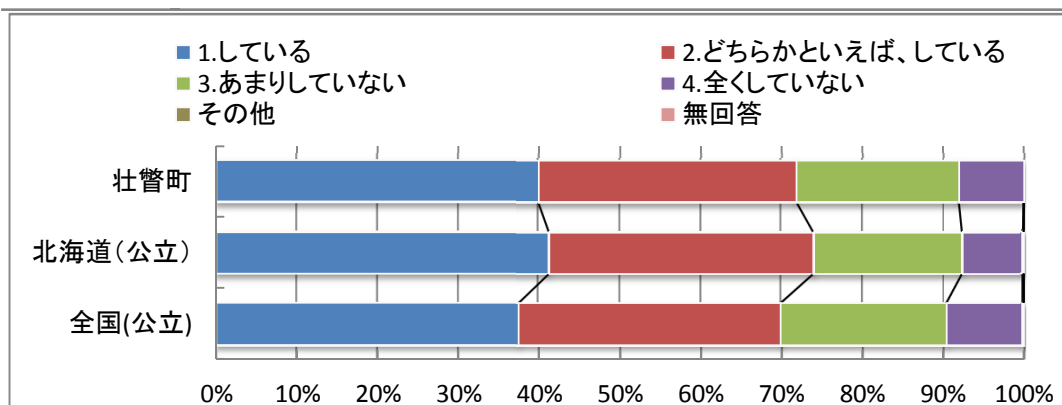
7-3. 家で、学校の宿題をしていますか。



7-4. 家で、学校の授業の予習・復習をしていますか。



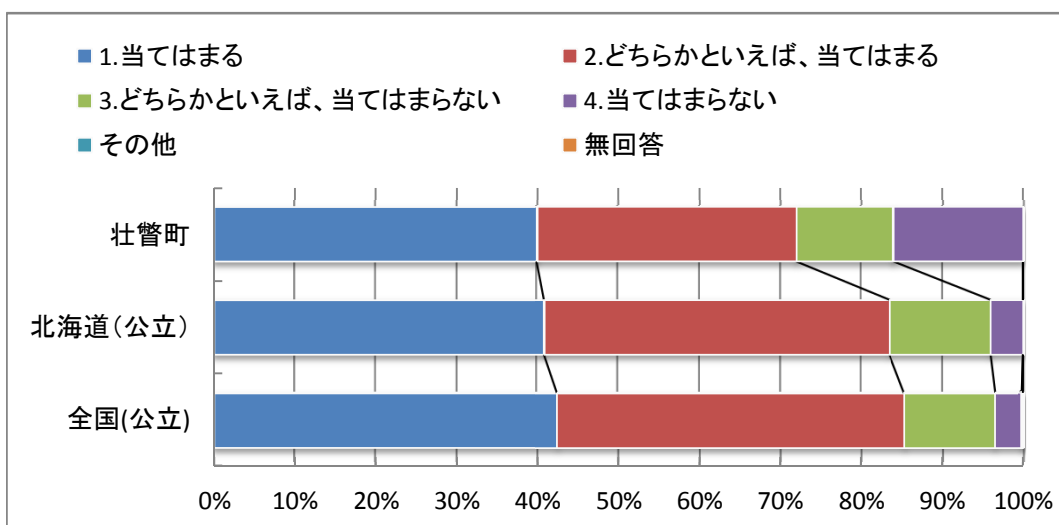
7-5. 家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか。



8. 学校生活等に関する状況

・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思うは割合は、全道・全国と比較し、低い傾向にあります。

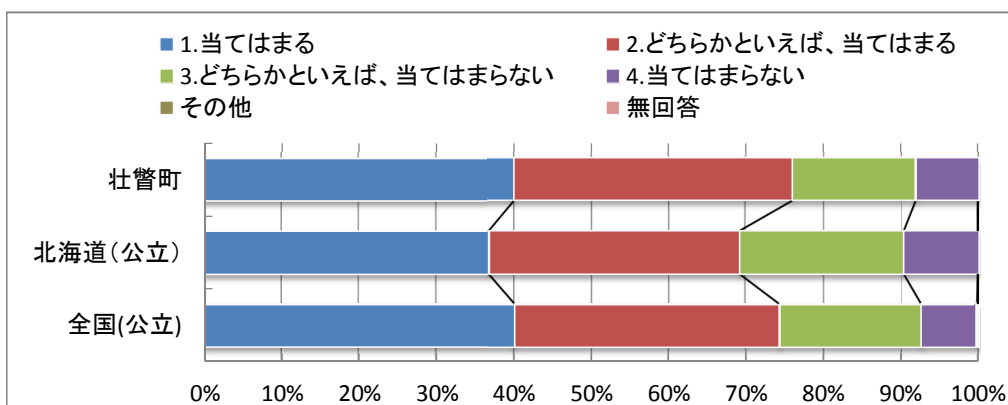
8-1. 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。



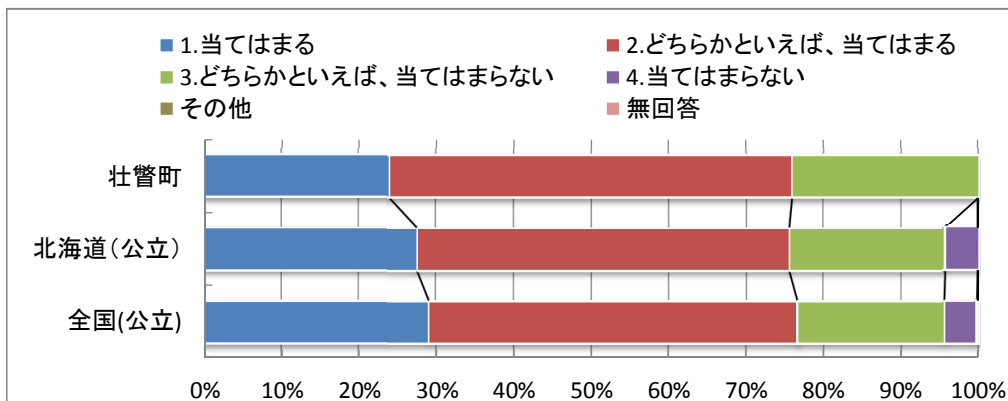
9. 学校での学習に関する状況

- ・課外活動で地域を調べ、地域の人と関わったりする機会の割合は、全道・全国と比較して、高い傾向にあります。
- ・自分の考えを発表する機会でも全道・全国と比較して高い傾向にあり、自分の考えを伝えることを積極的に取り組んでいることは、大変すばらしいことです。

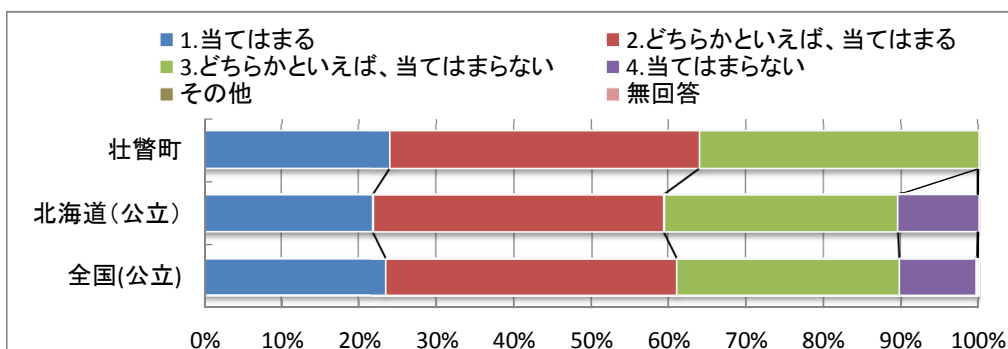
9-1. 5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか。



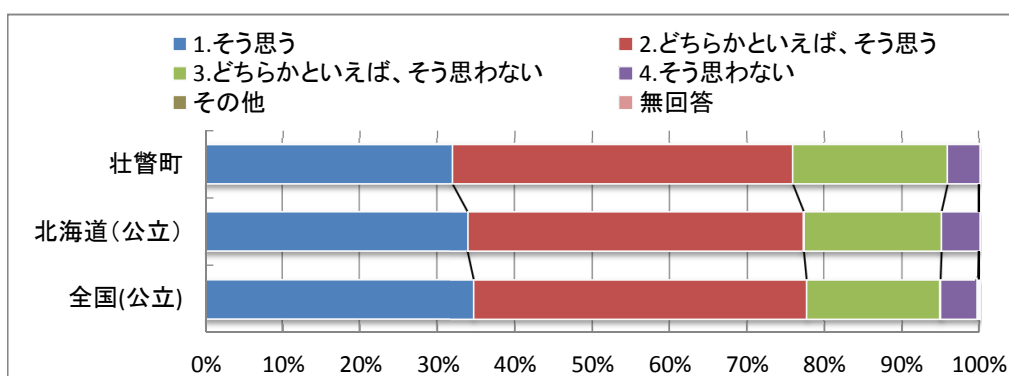
9-2. 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか



9-3. 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか。



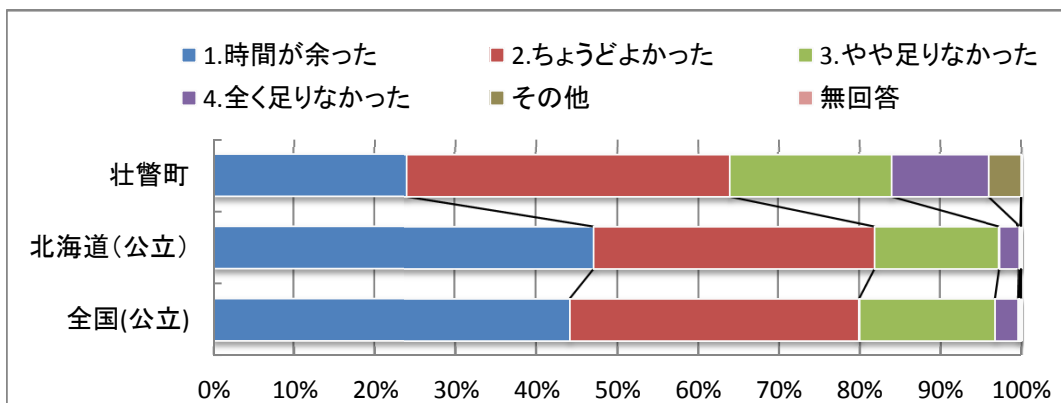
9-4. 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか



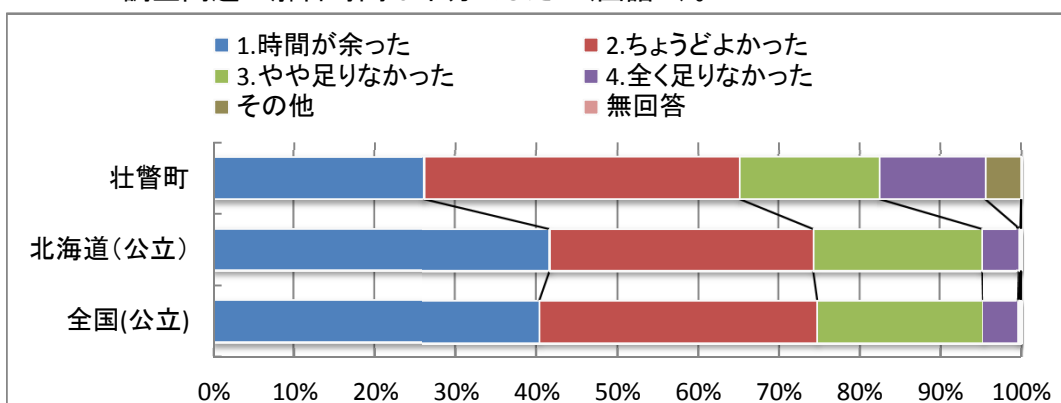
10. 国語の学習に関する状況

・国語の調査問題の解答時間は十分でしたかの割合は、足りなかったという児童は、全道・全国と比較して高い傾向がありますが、国語Aは全道・全国平均を若干上回り、国語Bについては全国平均を若干下回りましたが、全道との比較は、同程度の結果でした。

10-1. 調査問題の解答時間は十分でしたか(国語A)。



10-2. 調査問題の解答時間は十分でしたか(国語B)。

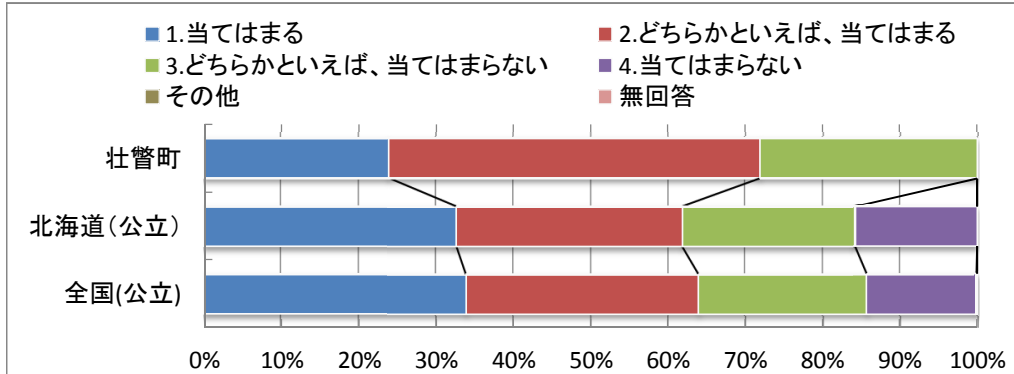


11. 算数の学習に関する状況

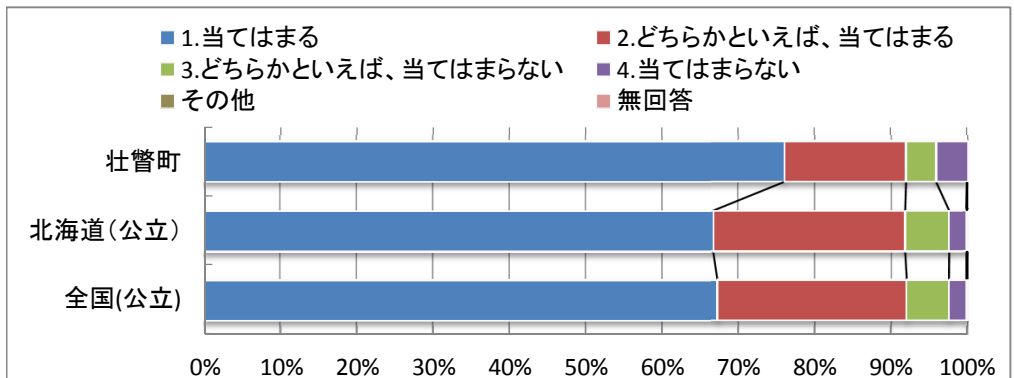
・算数の勉強は大切だと考えている割合は、全道・全国と比較して高い傾向にあり、好きな児童の割合は、全道・全国と比較して低い傾向にあります。算数に対する苦手意識を克服するため、今後は課題等を見つけ、積極的に取り組むことが大切です。

・問題の解き方や考え方をノートに書いている割合は、昨年度調査より低い傾向ですが、今後も継続して、指導していくことが大切です。

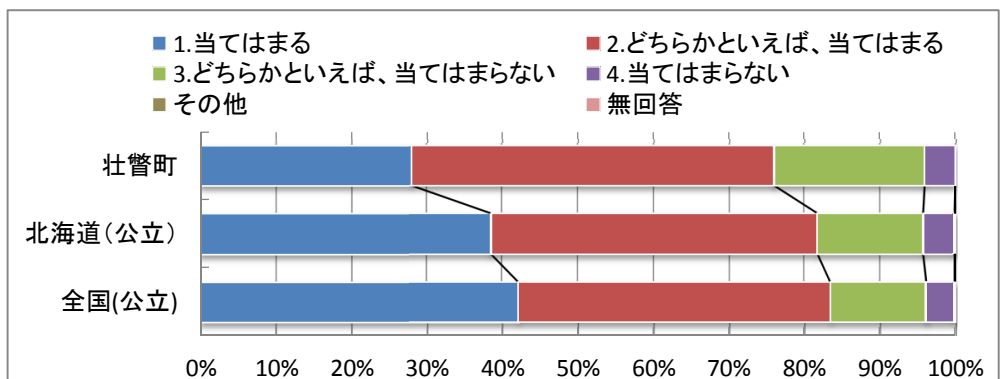
11-1. 算数の勉強は好きですか。



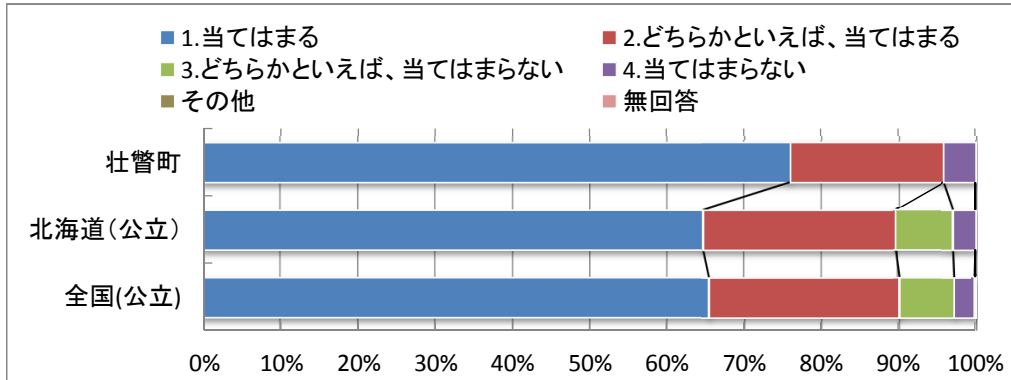
11-2. 算数の勉強は大切だと思いますか。



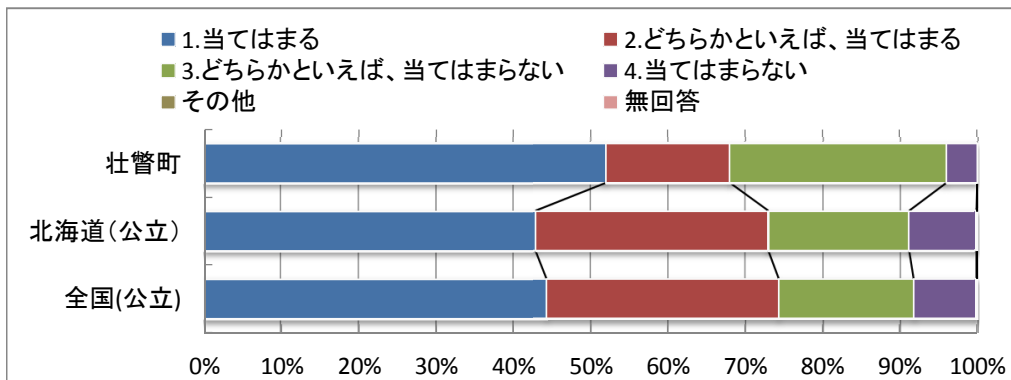
11-3. 算数の授業の内容はよく分かりますか。



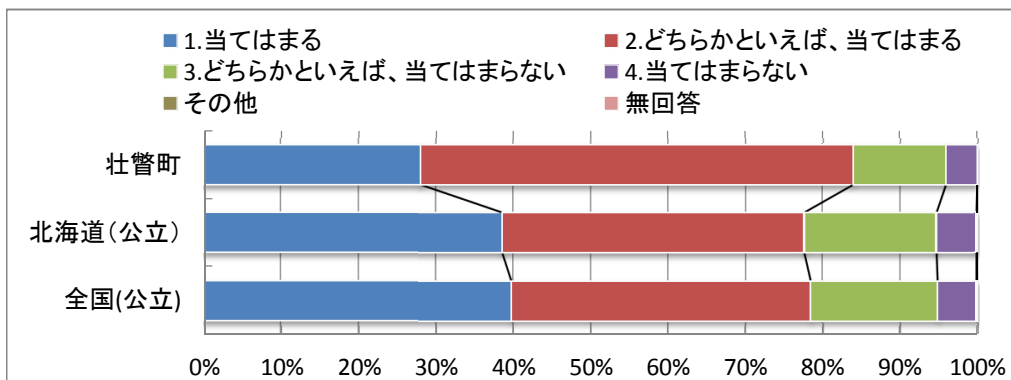
11-4. 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



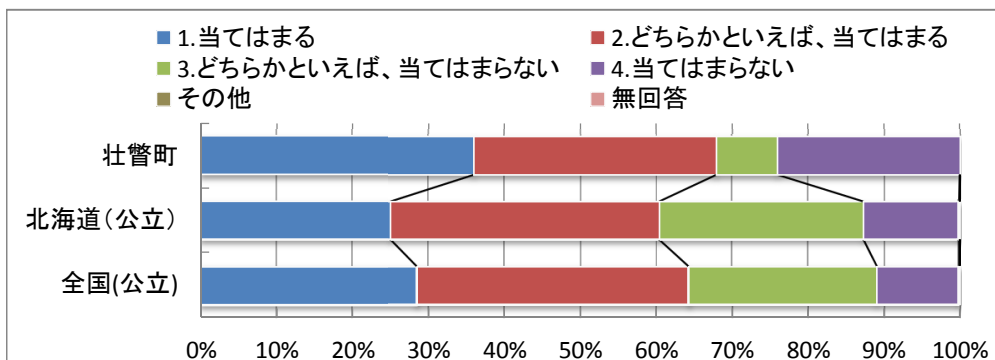
11-5. 算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか。



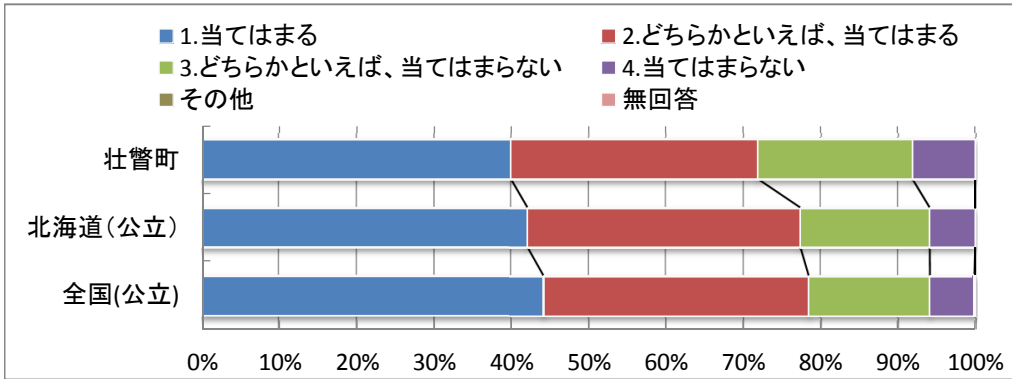
11-6. 算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか。



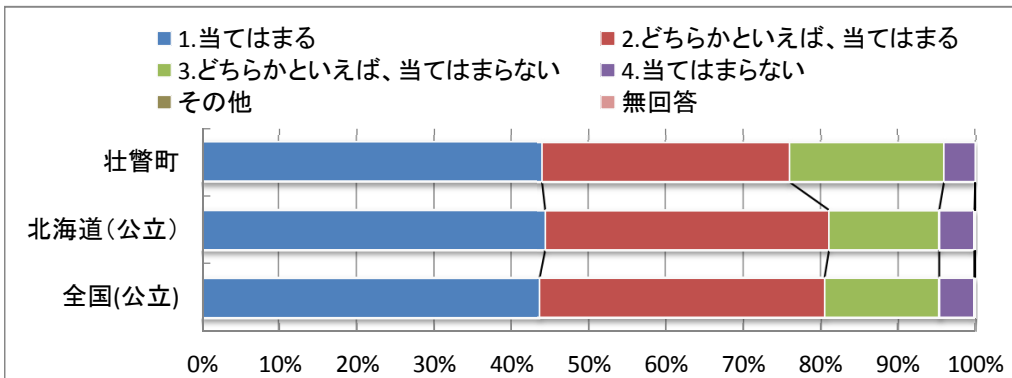
11-7. 算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか。



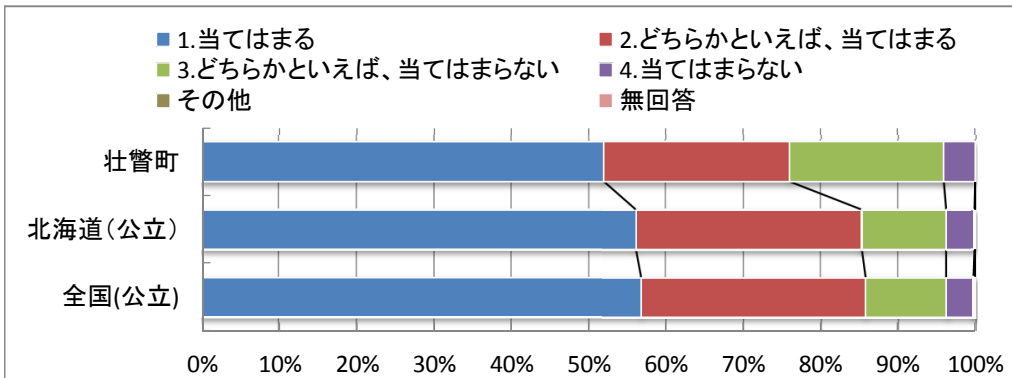
11-8. 算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。



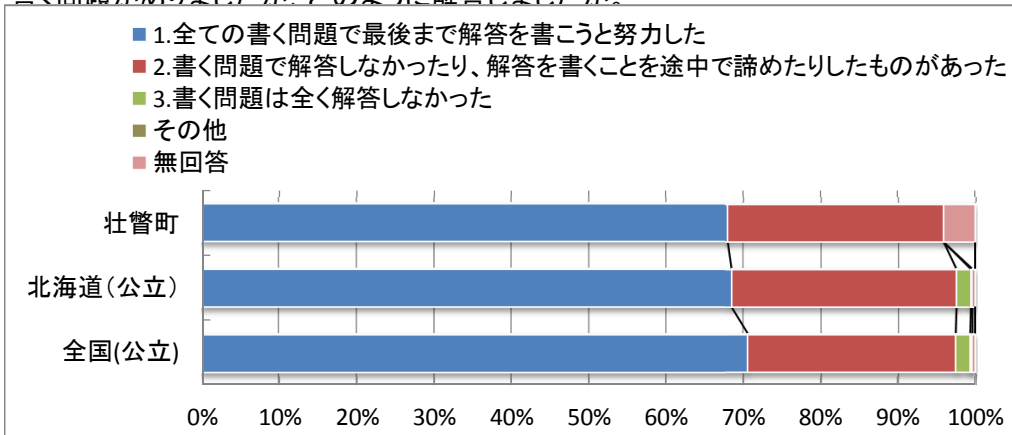
11-9. 算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。



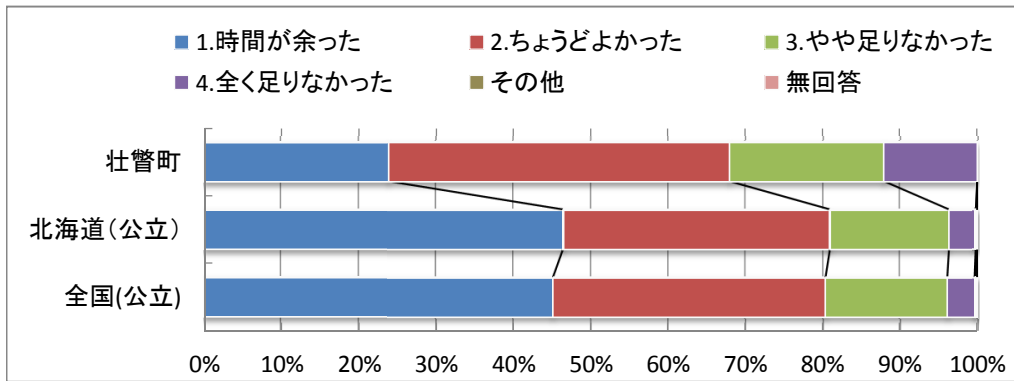
11-10. 算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。



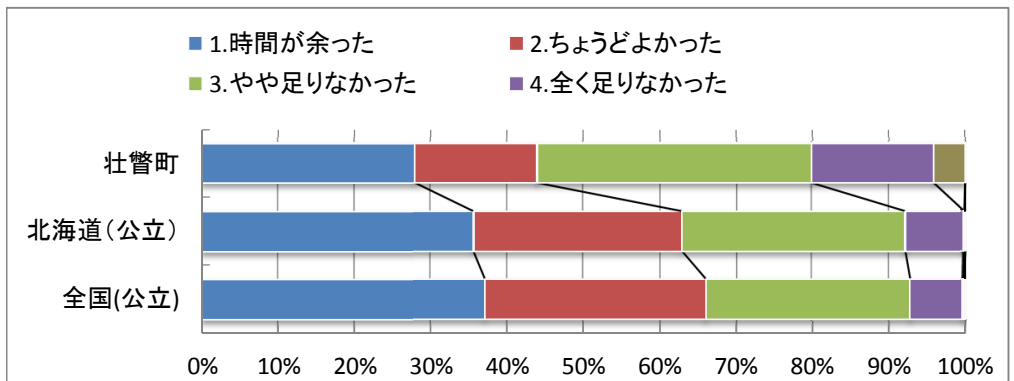
11-11. 今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。どのように解答しましたか。



11-12. 調査問題の解答時間は十分でしたか(算数A)。



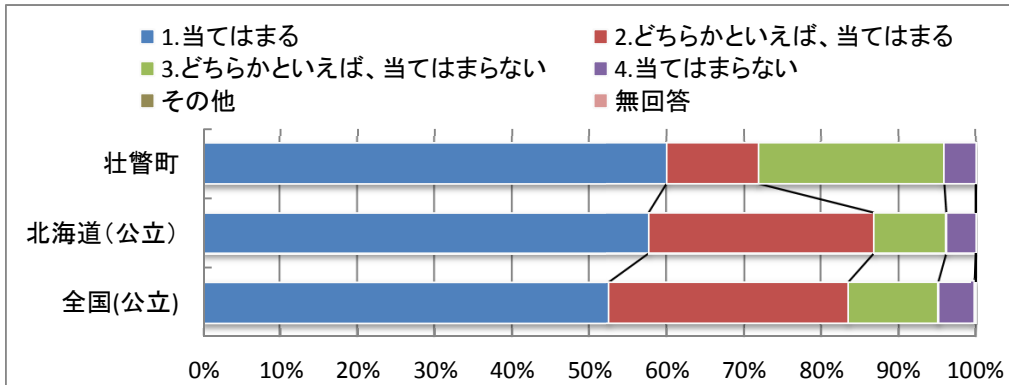
11-13. 調査問題の解答時間は十分でしたか(算数B)。



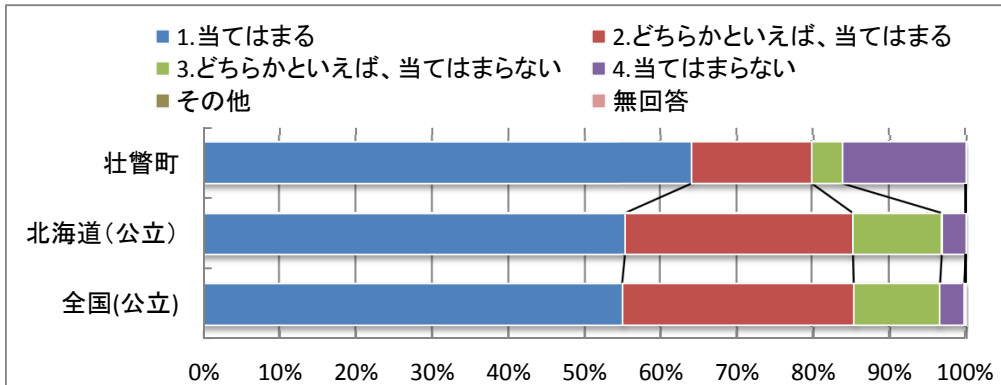
12. 理科の学習に関する状況

- ・理科の勉強が好き、大切と思う児童の割合は、全道・全国と比較して高い傾向で、観察や実験もよく行われています。
- ・理科が、将来、役に立つと思う児童の割合は、全道・全国と比較して低い傾向にあり、また、理系の職業に就きたいと思う児童の割合は、全道・全国と比較して高い傾向にあります。
- ・文章で解答を書く問題では、最後まで解答を書こうとする努力がうかがえます。

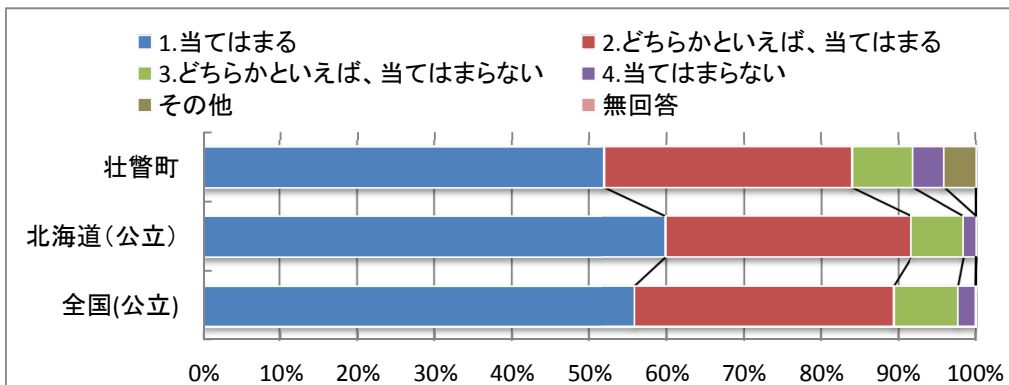
12-1. 理科の勉強は好きですか。



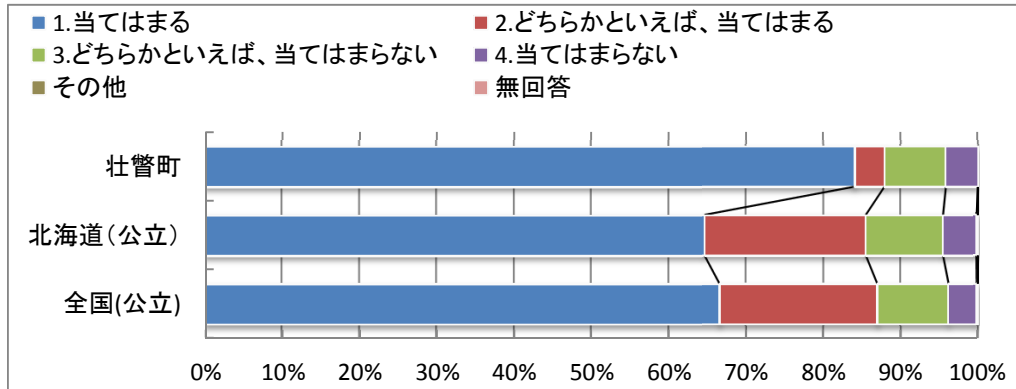
12-2. 理科の勉強は大切だと思いますか。



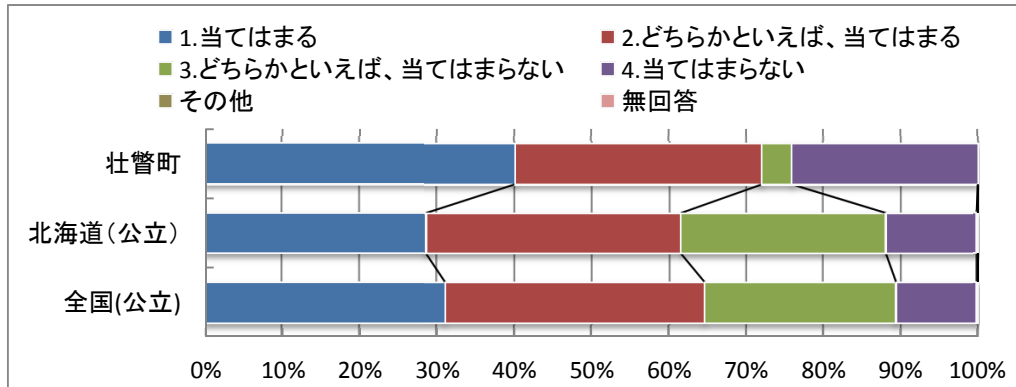
12-3. 理科の授業の内容はよく分かりますか。



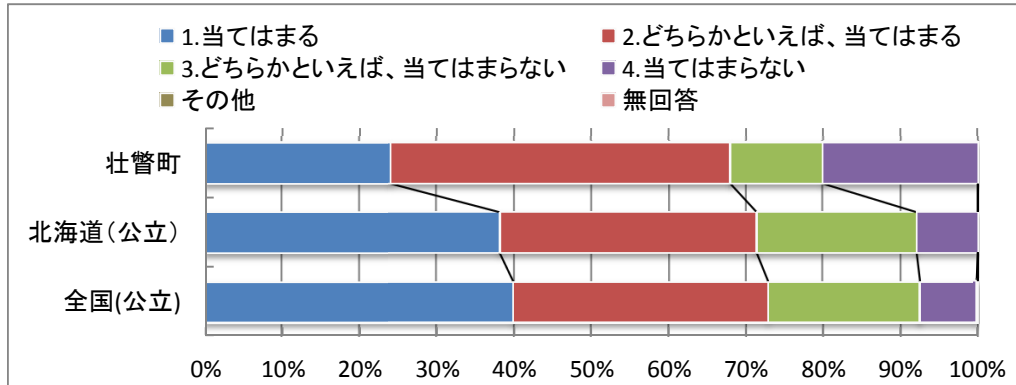
12-4. 自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか。



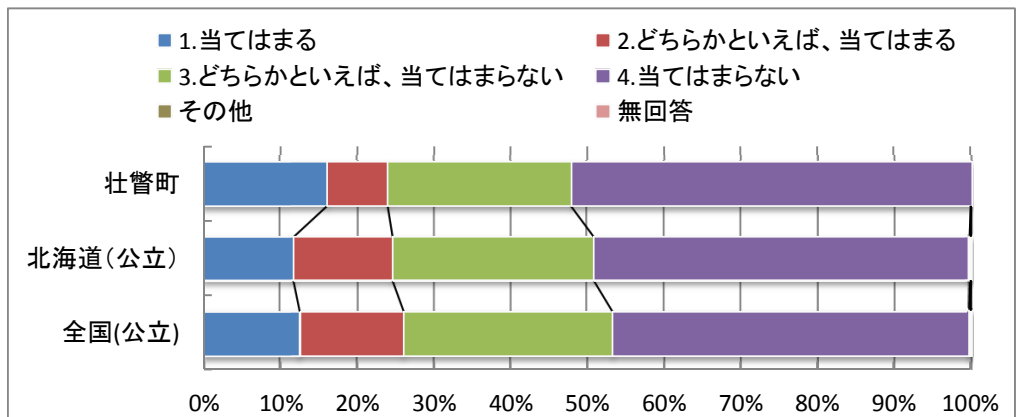
12-5. 理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか。



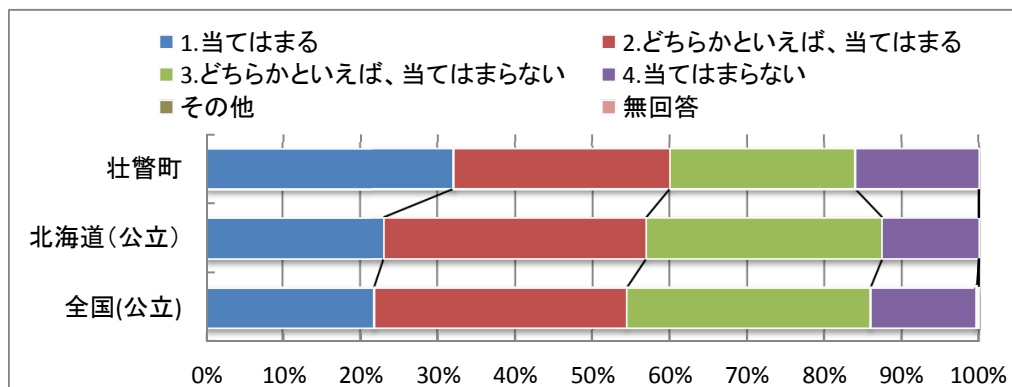
12-6. 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



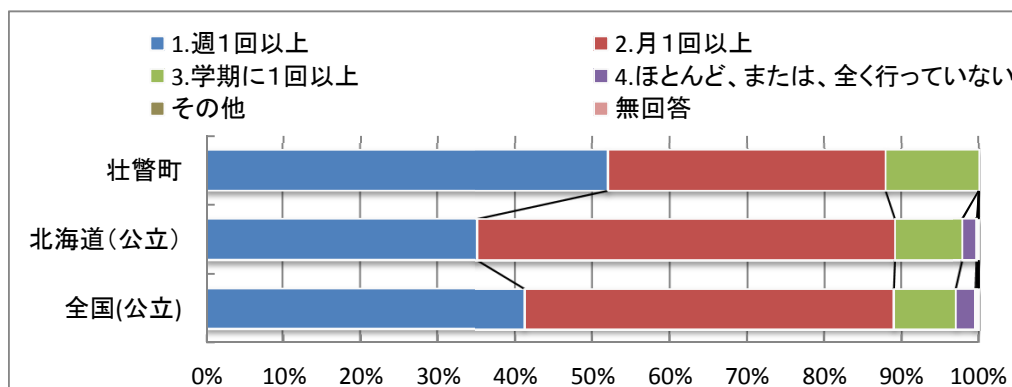
12-7. 将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いますか。



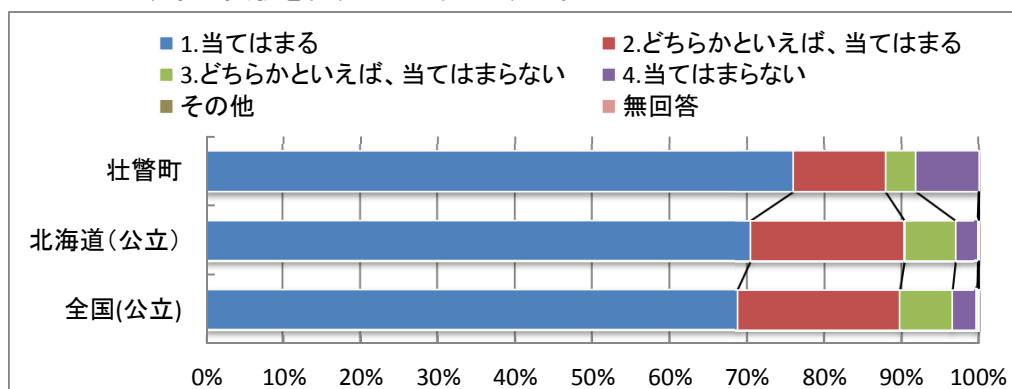
12-8. 理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか。



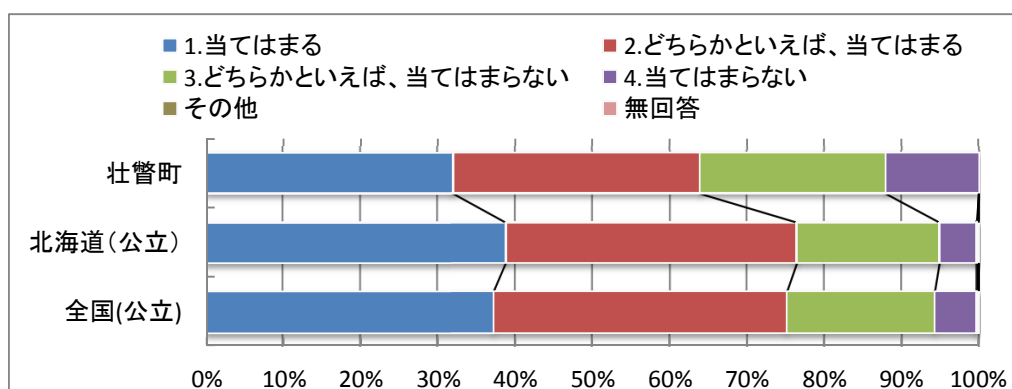
12-9. 理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか。



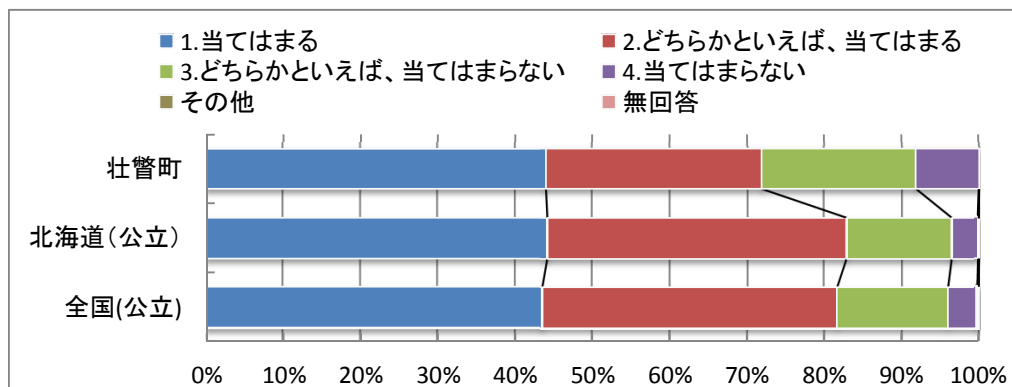
12-10. 観察や実験を行うことは好きですか。



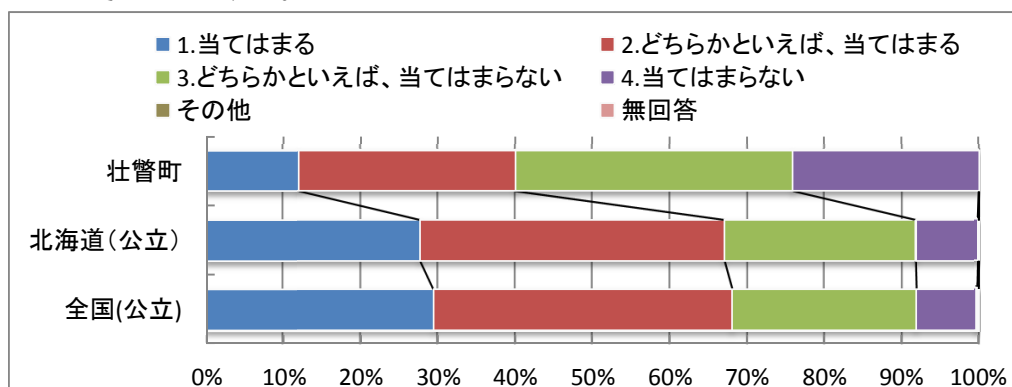
12-11. 理科の授業で、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか。



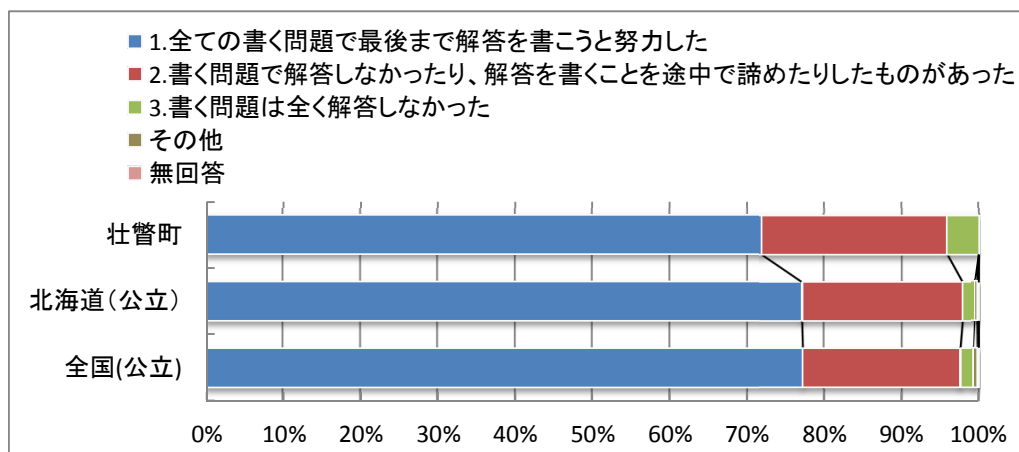
12-12. 理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか。



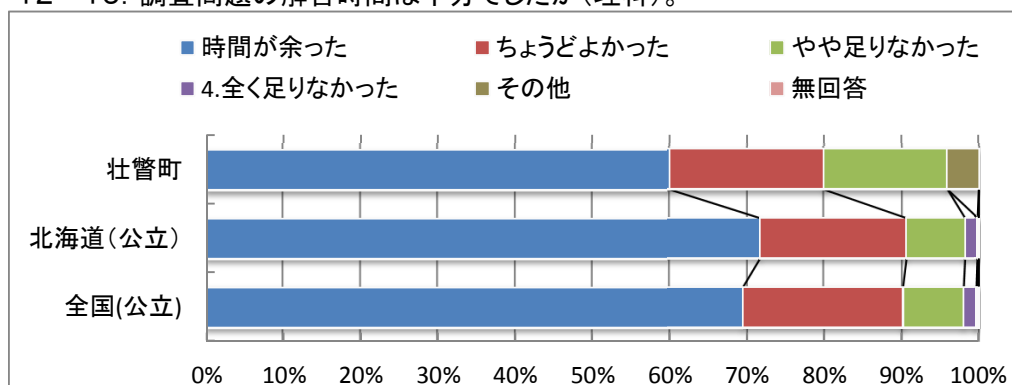
12-13. 理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか。



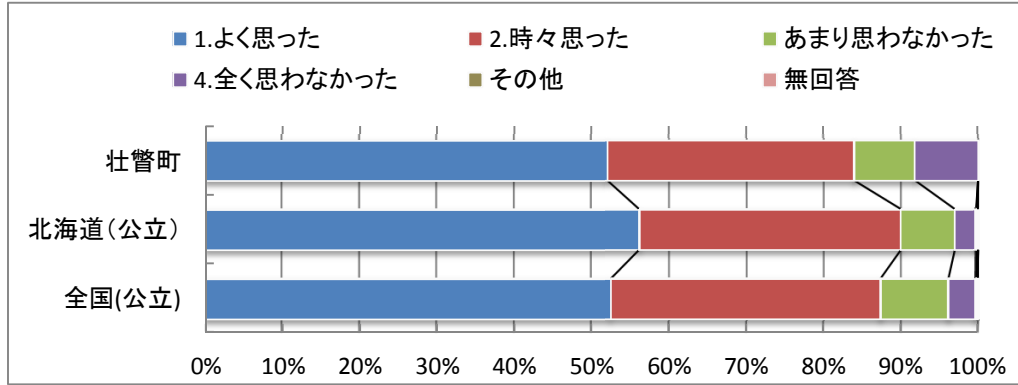
12-14. 今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。



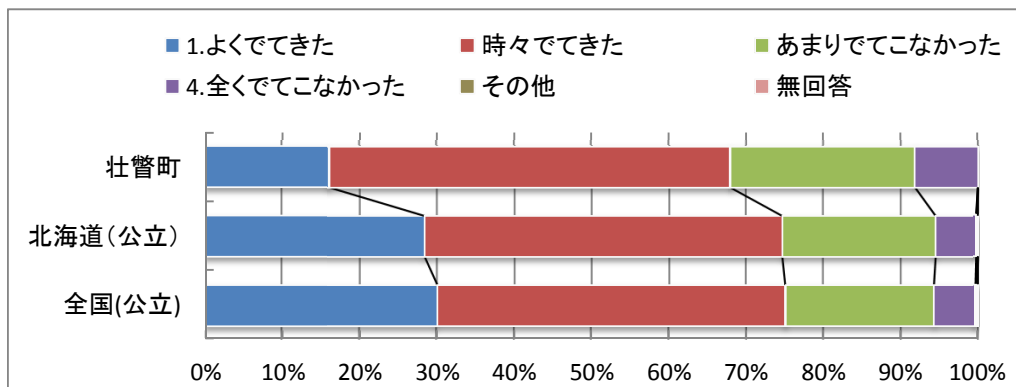
12-15. 調査問題の解答時間は十分でしたか(理科)。



12-16. 5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思えましたか



12-17. 5年生のとき、理科の授業を受けた後に、習ったことに関わることで、もっと知りたいことができましたか



ま と め

・ほとんどの児童が、朝食を毎日食べているものの昨年度よりも低下し、全国よりも低下しています。就寝時間や起床時間の習慣化は昨年度より増加していますが、全国よりも低下しているため、生活習慣の見直しが必要です。

・テレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている児童は全国よりも高い傾向にあります。スマートフォンを持ったことによるものと考えられるため電子機器の適正利用とそのためのルール作りが必要です。

・学校のきまり、いじめはいけないことで、人の役に立つ人間について意識が高いことから、善悪の判断や規範意識を道徳の授業や日常的に行う等、効果的に指導していくことが必要です。

・地域の行事に積極的に参加し、地域や社会の問題・出来事への関心を持ち、地域のボランティア活動にも参加して、自分の住んでいる地域のことを考え行動する児童が多い結果となりました。

・読書をする時間が少なく、全くしない児童が多い傾向であり、読書に関心を持たせるための読書機会の継続、充実に努めることが必要です。

・家で学校での出来事について話す割合は、全道・全国より低い傾向にあります。家庭でのコミュニケーションの大切さを継続して伝えていくことが必要です。

・家庭学習の時間が短い傾向にあります。家庭での学習時間の確保が大切であり、家庭学習の習慣を身につけることも含め、家庭と連携した取り組みを継続していく必要があります。

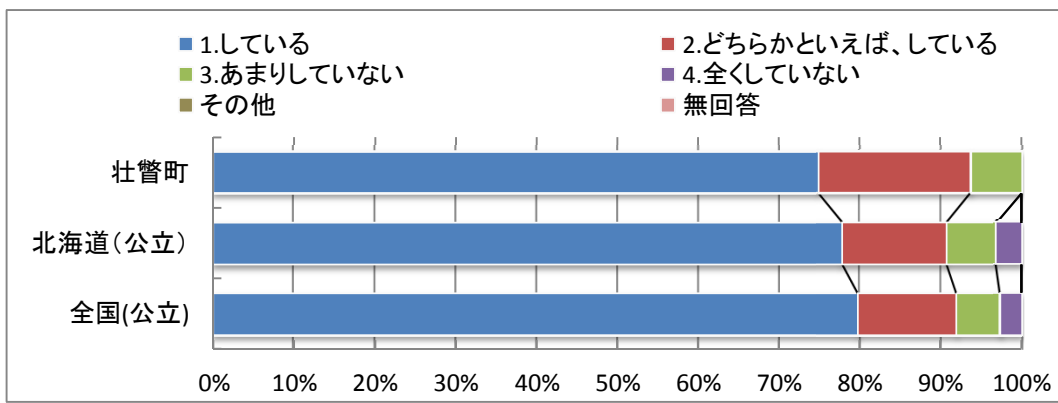
中学校生徒質問紙調査結果

壮警町教育委員会

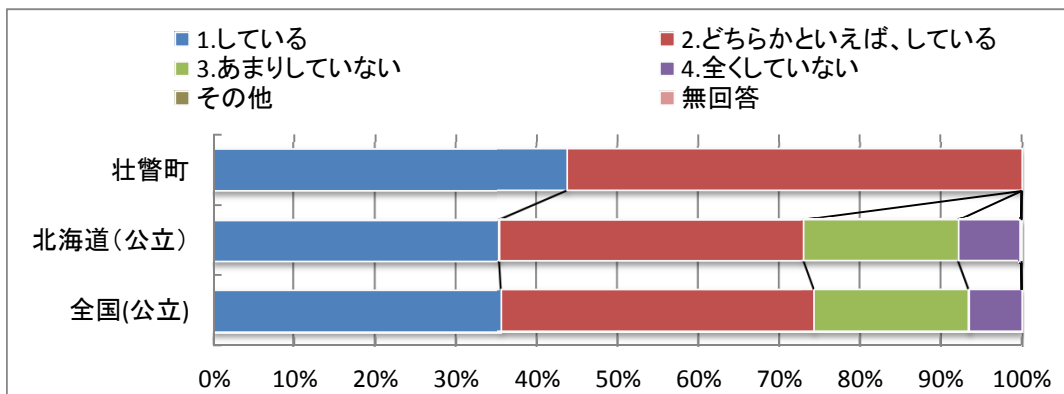
1. 基本的な生活習慣に関する状況

・ほとんどの生徒が、朝ご飯を毎日食べており、就寝時刻、起床時刻も習慣化されている生徒が多く、規則正しい生活習慣が身についています。

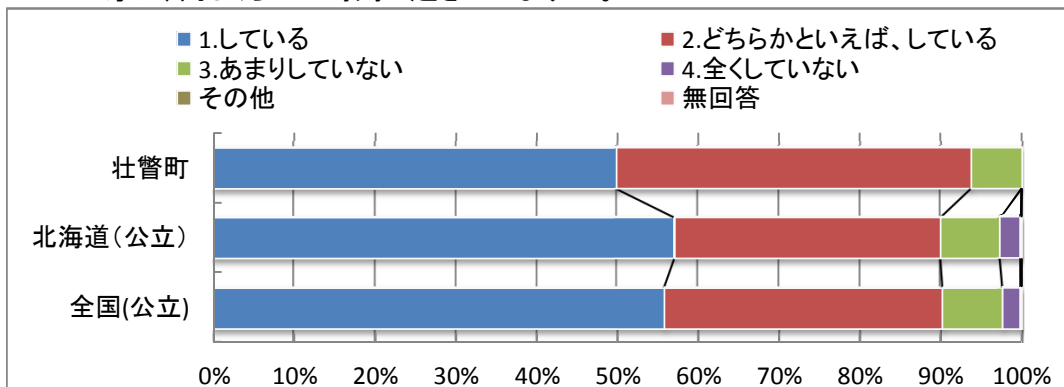
1-1. 朝食を毎日食べていますか。



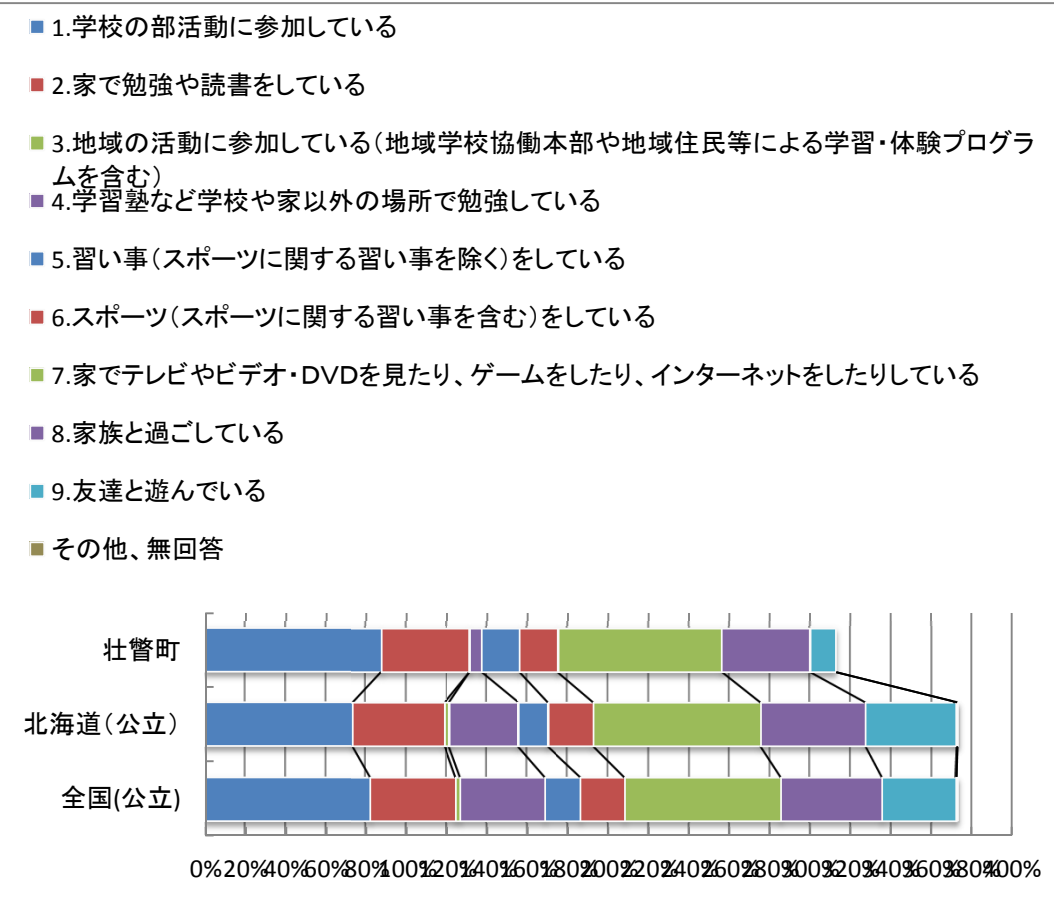
1-2. 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。



1-3. 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

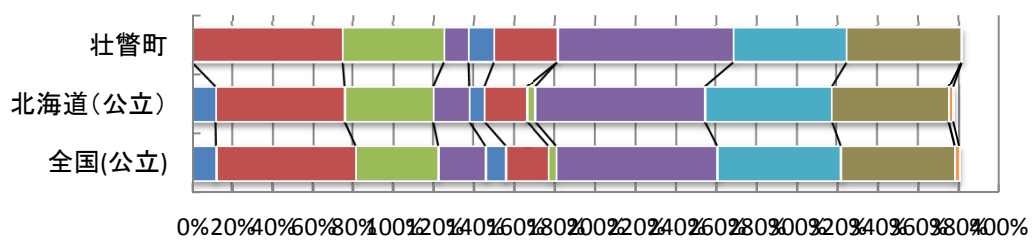


1-4. 放課後に何をして過ごすことが多いですか。



1-5. 週末に何をして過ごすことが多いですか。

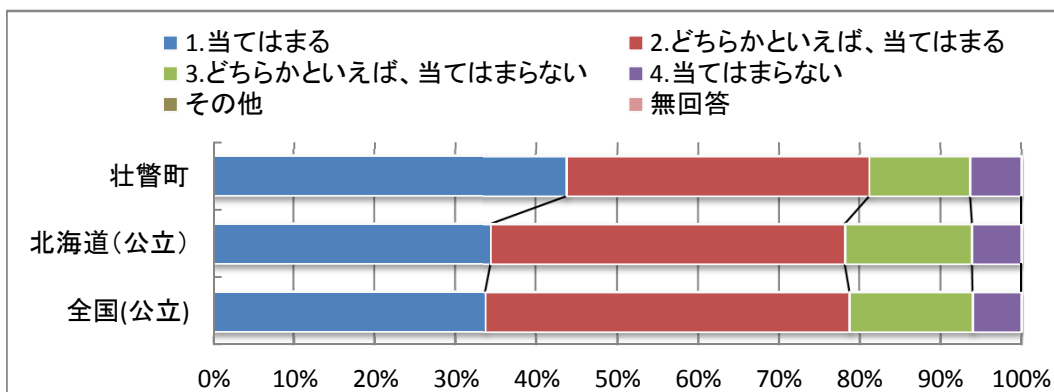
- 1. 学校で授業を受けている
- 2. 学校の部活動に参加している
- 3. 家で勉強や読書をしている
- 4. 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
- 5. 習い事(スポーツに関する習い事を除く)をしている
- 6. スポーツ(スポーツに関する習い事を含む)をしている
- 7. 地域の活動に参加している(学校で行われる地域住民や企業等による学習・体験プログラムを含む)
- 8. 家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている
- 9. 家族と過ごしている
- 10. 友達と遊んでいる
- その他、無回答



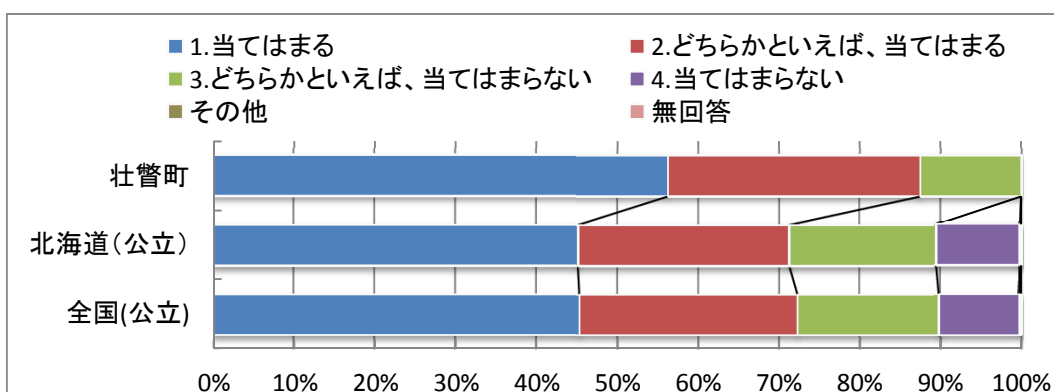
2. 自尊意識・将来に関する状況

- ・自分には、よいところがあると思う生徒は、全道・全国と比較して、若干ですが高い傾向にあります。
- ・将来の夢・目標を持っている生徒は、昨年度調査より低い傾向にあります。夢・目標を持たせるような指導をしていくことが大切です。

2-1. 自分には、よいところがあると思いますか。



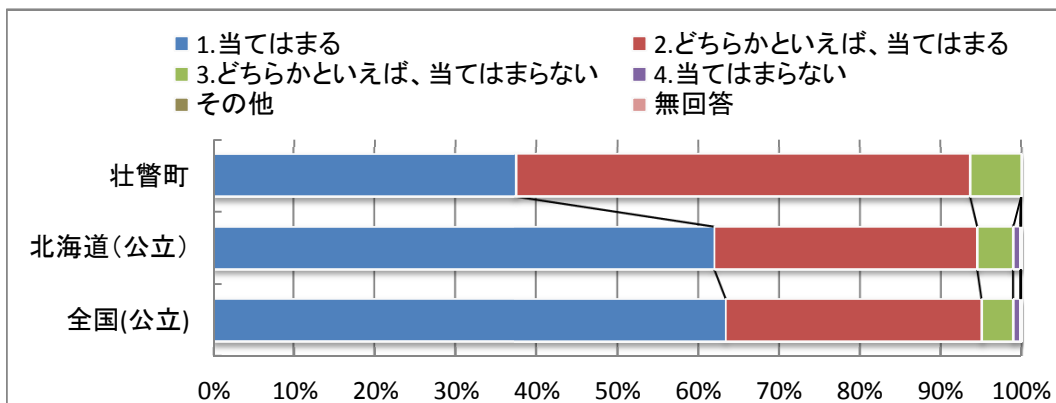
2-2. 将来の夢や目標を持っていますか。



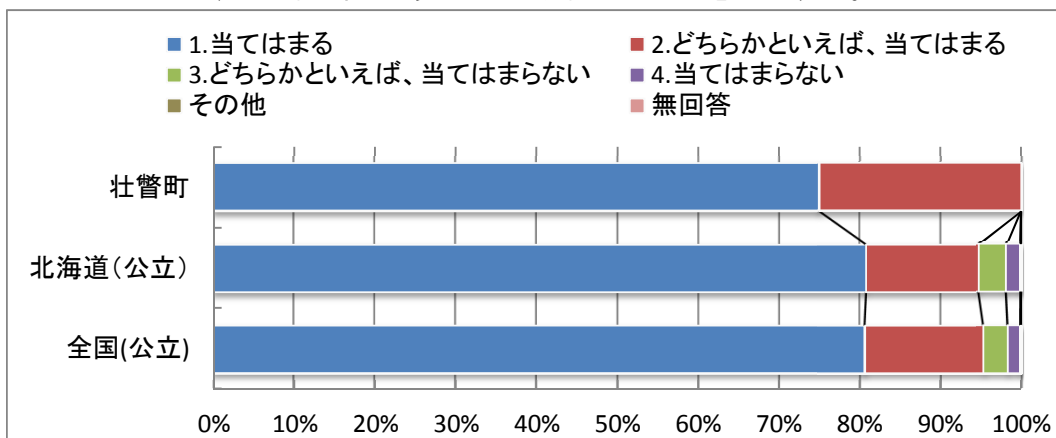
3. 道徳的価値観(倫理観)に関する状況

・学校の規則を守ることについて、高い意識を持っている生徒が多い傾向です。
 ・いじめはどんな理由があってもいけないこと、人の役に立つ人間になりたいと答えた生徒は全道・全国と比較して高い傾向にあります。約束事やルールを守るため、人間関係の基本となることを指導していくことが大切です。

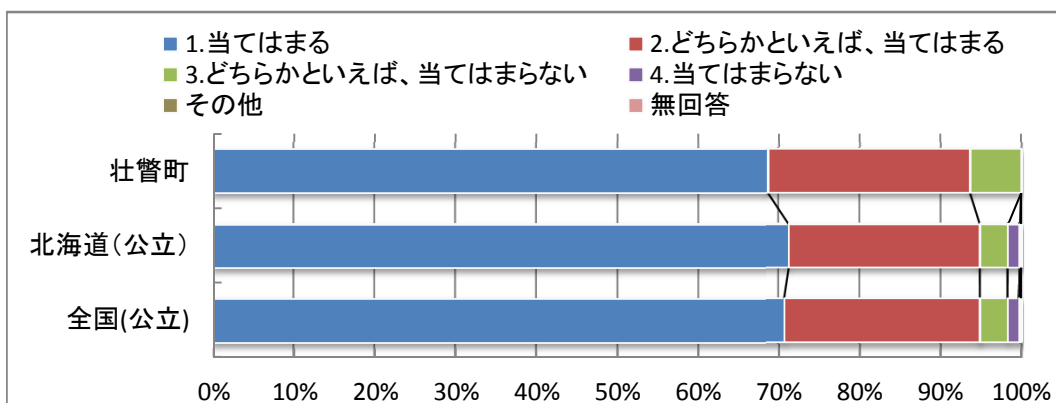
3-1. 学校の規則を守っていますか。



3-2. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。



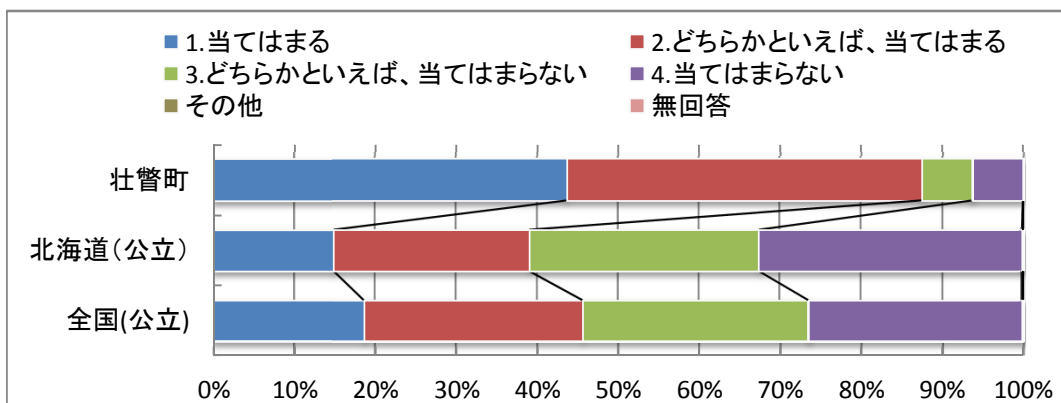
3-3. 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



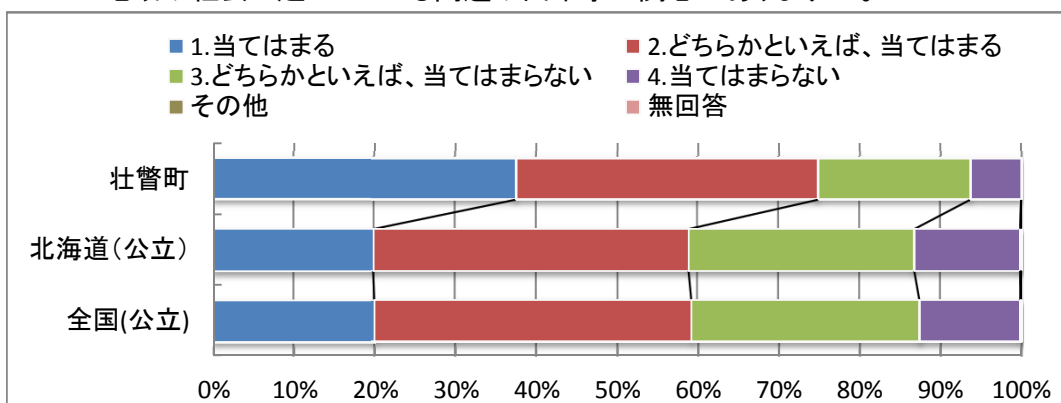
4. 地域や社会に対する興味・関心に関する状況

- ・地域の行事やボランティア活動に参加している生徒は、全道・全国と比較して多い傾向にあります。
- ・地域や社会で起こっている問題や出来事への関心は全道・全国と比較して高い傾向にあります。新聞を読む生徒は5割以上が全く見ないと回答しているが、昨年度調査より新聞を読む生徒の割合が多い傾向にある結果となりました。

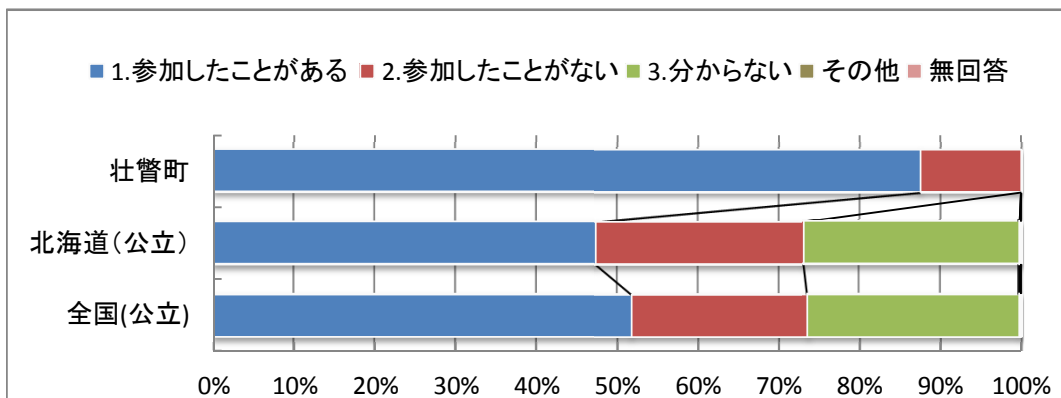
4-1. 今住んでいる地域の行事に参加していますか。



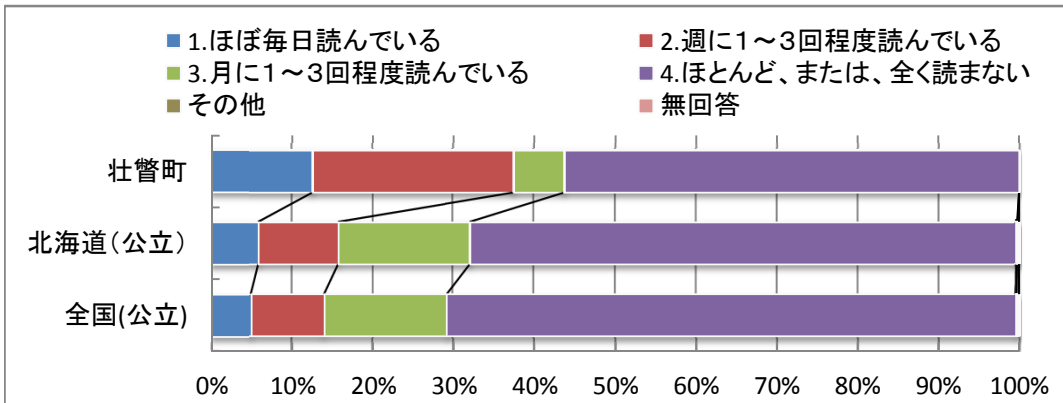
4-2. 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。



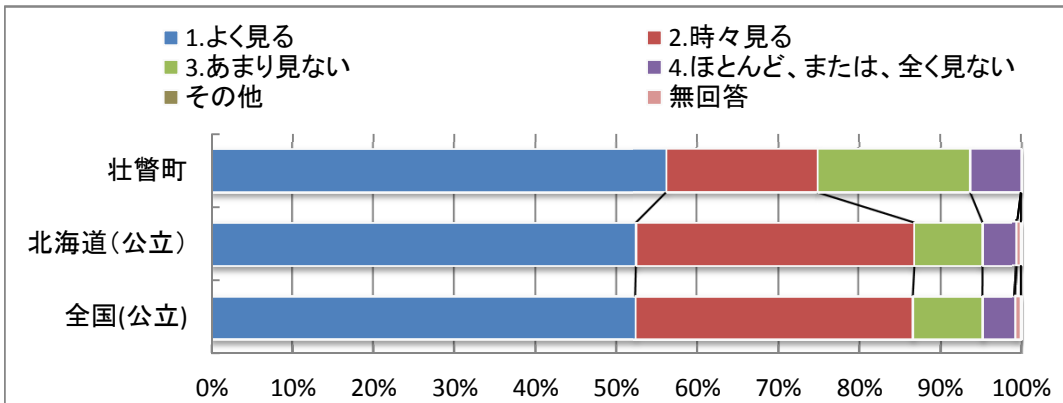
4-3. 地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか。



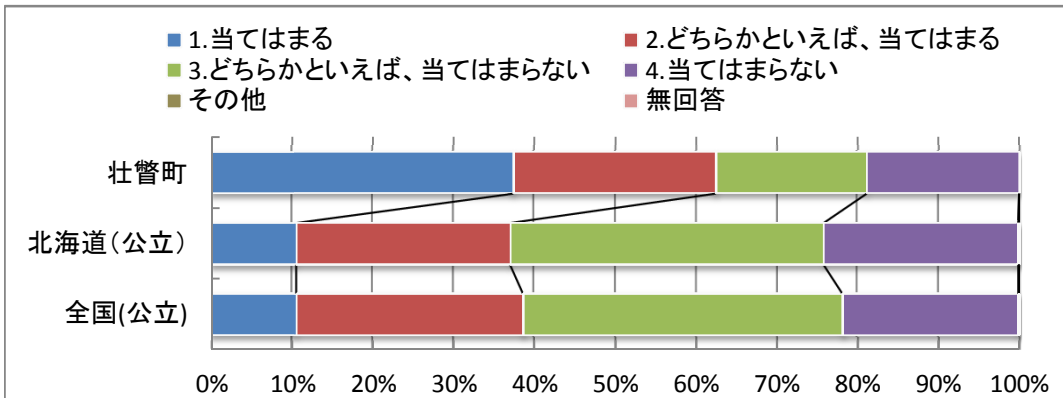
4-4. 新聞を読んでいますか。



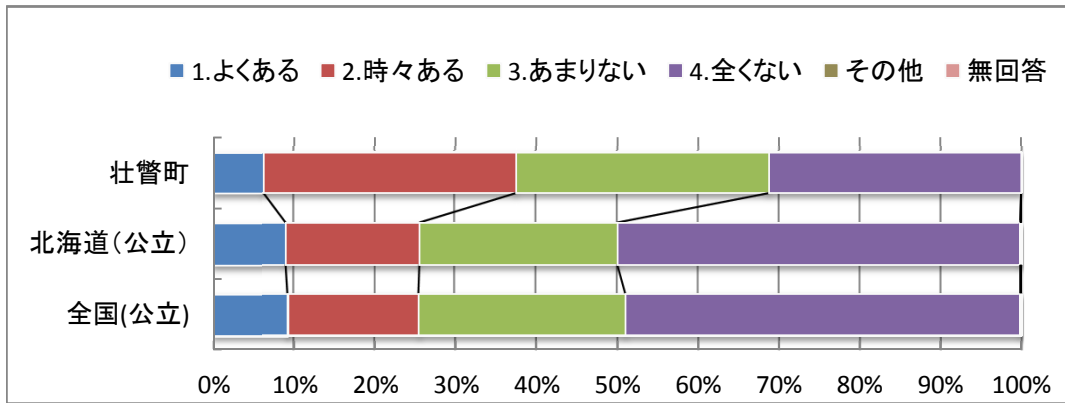
4-5. テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか。(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む)



4-6. 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。



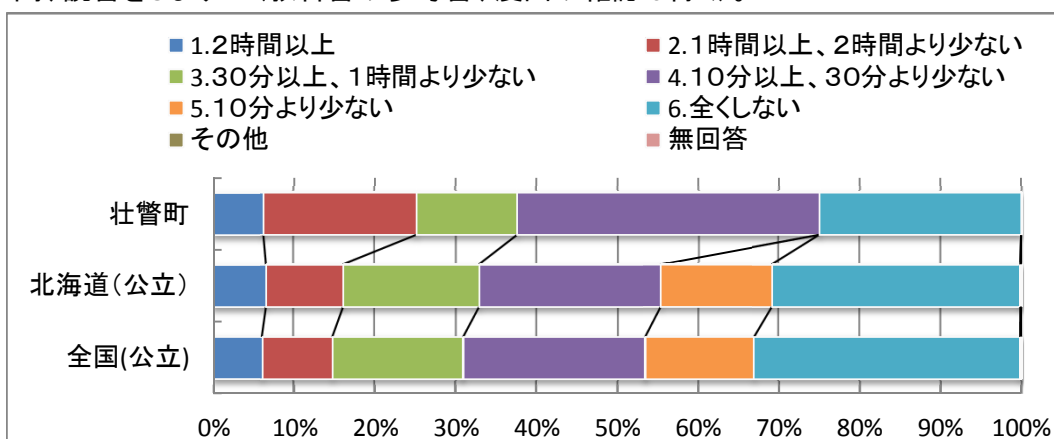
4-7. 地域の大人(学校や塾・習い事の先生は除く)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか。



5. 読書に関する状況

・読書する時間は全道・全国と比較して、少ない傾向にあります。
朝読書の活用や、読書の大切さを伝え、読書活動に関心を持たせるための読書機会の継続、充実に努める必要があります。

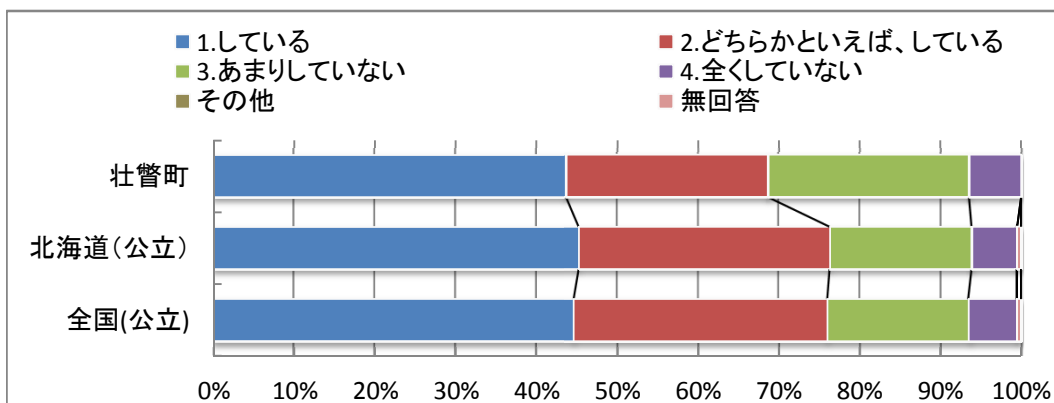
5-1. 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)。



6. 家庭でのコミュニケーション等に関する状況

・家の人と学校での出来事を話す生徒の割合は、全道、全国と比較して、低い傾向にあります。家庭内でのコミュニケーションがとれるような環境作りが大切です。

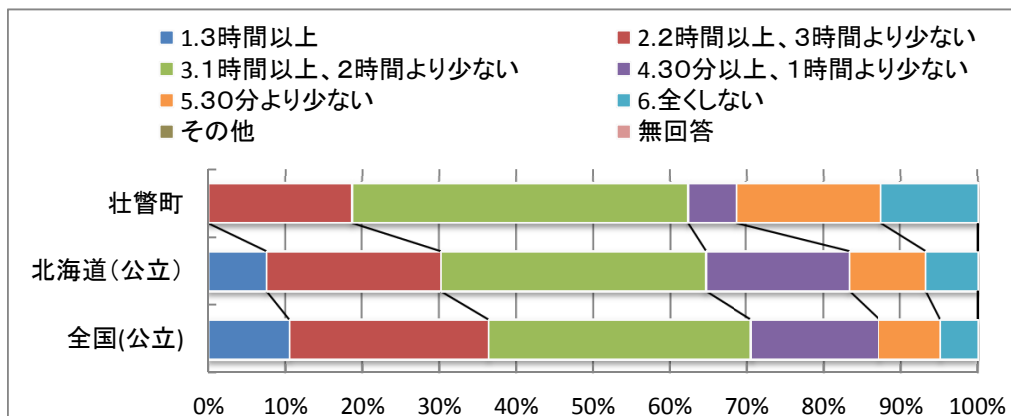
6-1. 家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか。



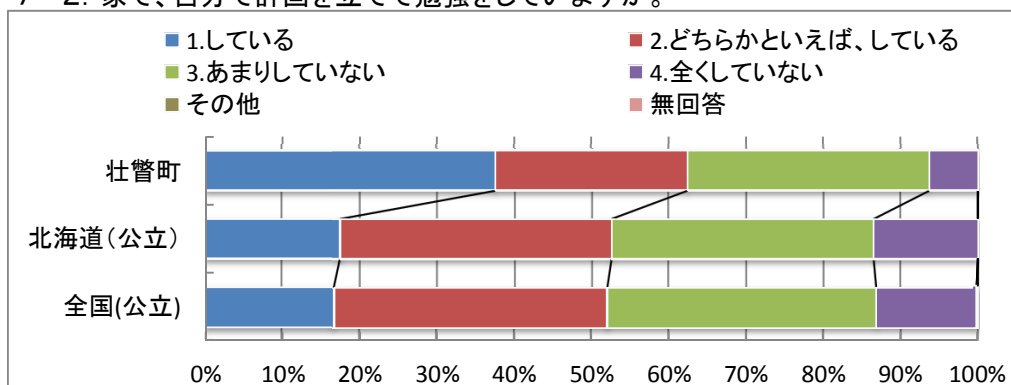
7. 家庭での学習習慣に関する状況

・1日当たりの勉強時間は全道・全国と比較し、短い傾向にありますが、自分で計画を立て、学校の宿題、予習・復習をしている生徒は、全道・全国と同レベルになりつつあります。学習習慣を身につけるよう家庭と連携した取り組みを継続していくことが大切です。

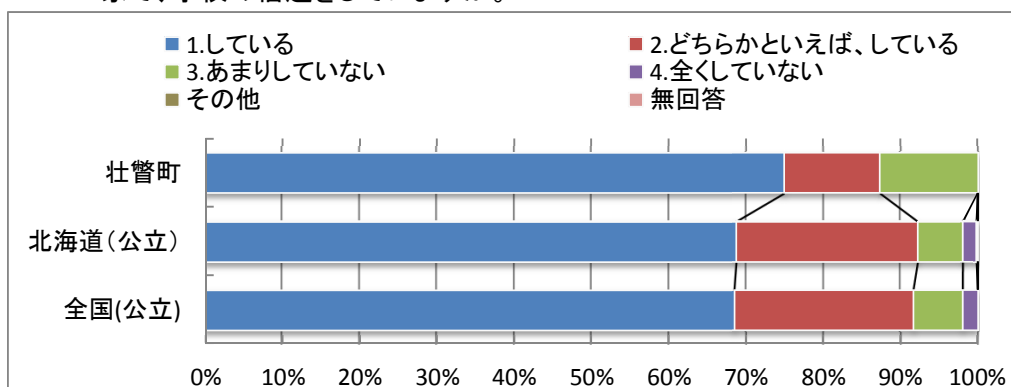
7-1. 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



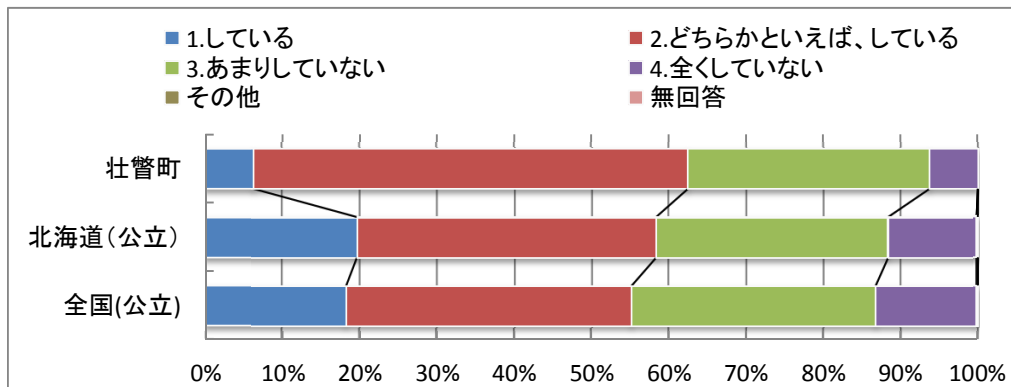
7-2. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。



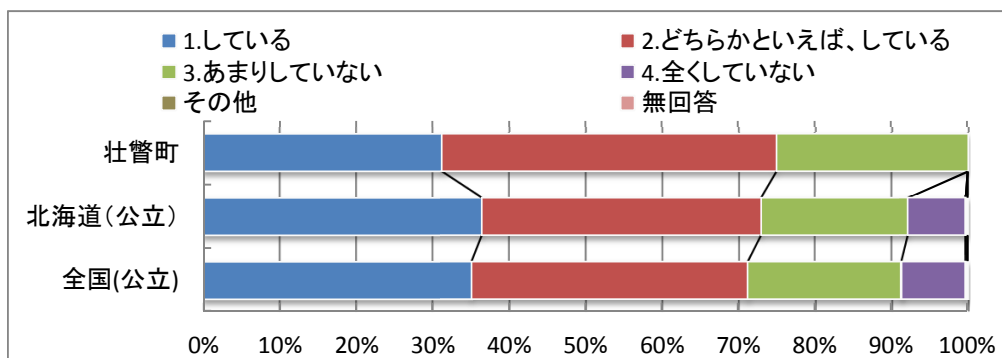
7-3. 家で、学校の宿題をしていますか。



7-4. 家で、学校の授業の予習・復習をしていますか。



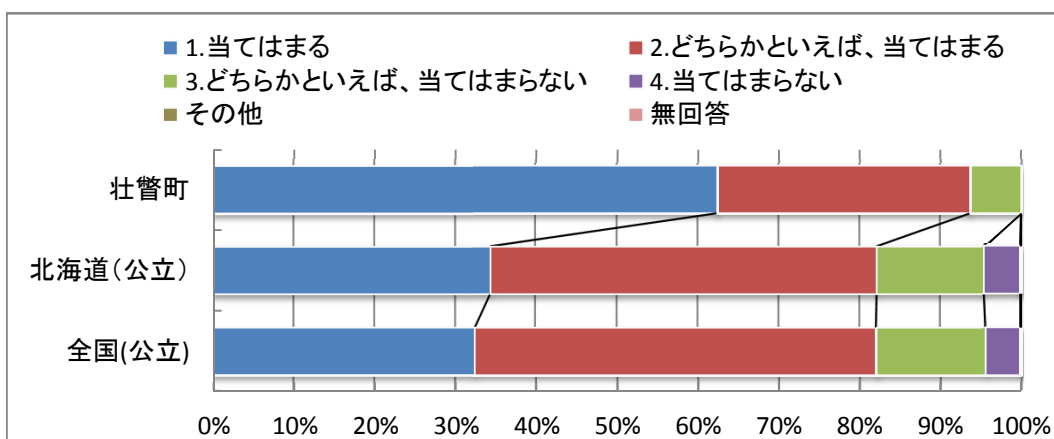
7-5. 家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか。



8. 学校生活等に関する状況

・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う割合は、全道・全国と比較して高い傾向であり、良い結果といえます。

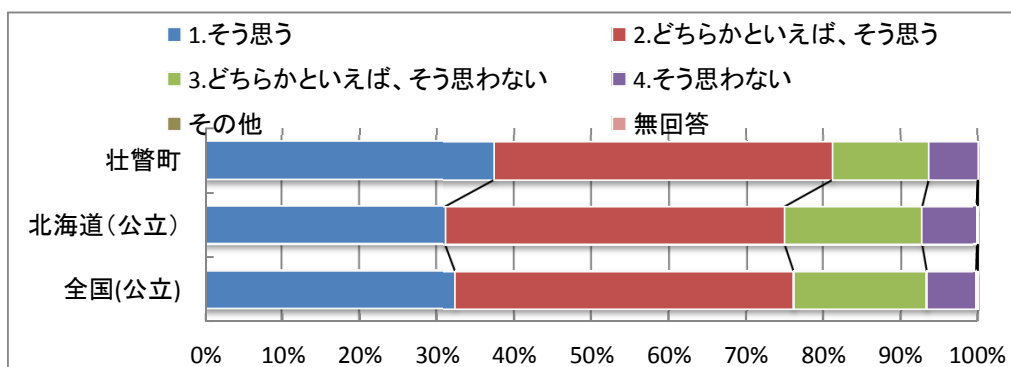
8-1. 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。



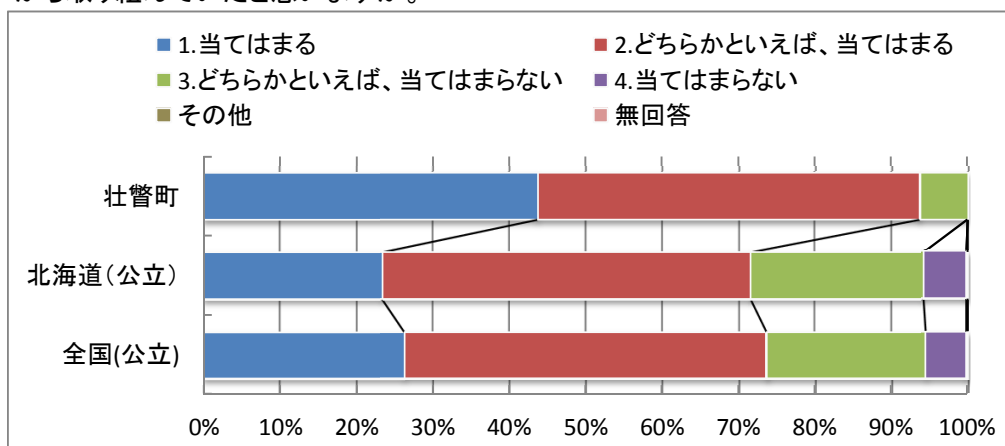
9. 学校での学習に関する状況

- ・授業の中で、自分で考え、自分で発表する機会、また、生徒間で話し合う活動を通して、全道・全国と比較して高い傾向にあります。
- ・課外活動で地域のことを調べ、地域の人と関わったりする機会は全道・全国と比較して、良い結果といえます。

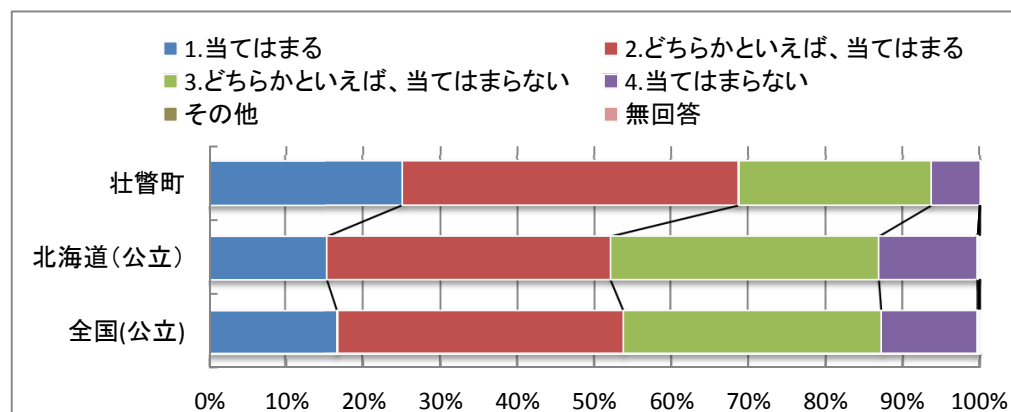
9-1. 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。



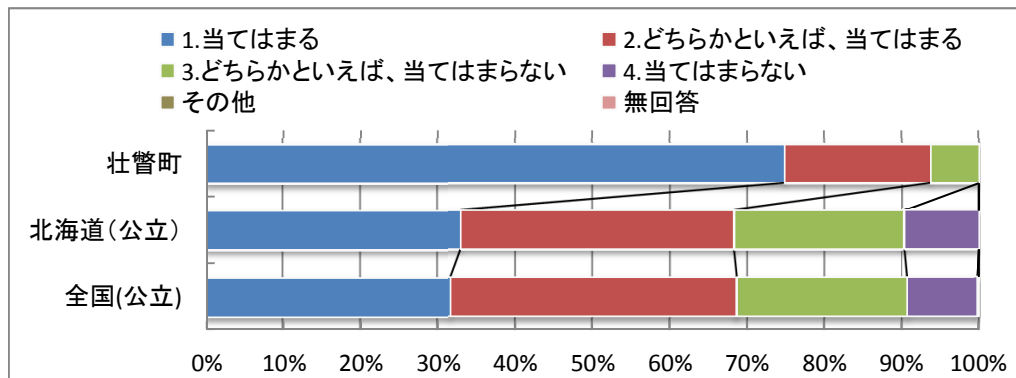
9-2. 1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。



9-3. 1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか。



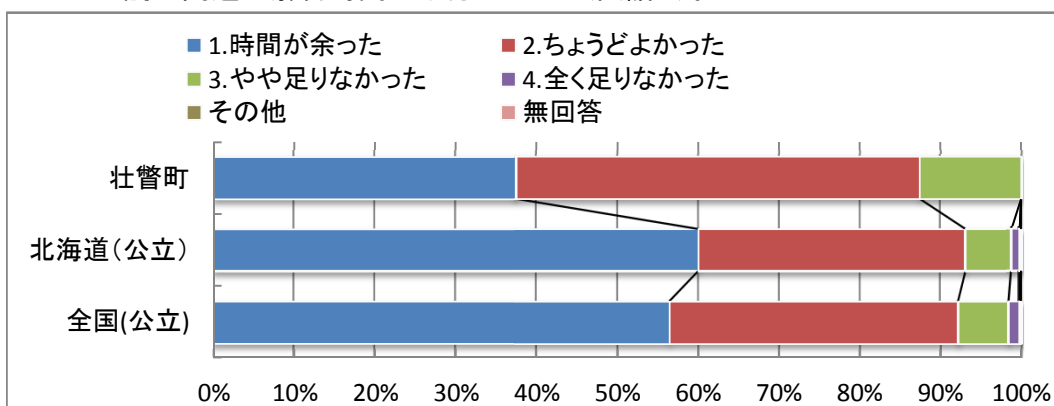
9-4. 1, 2年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか。



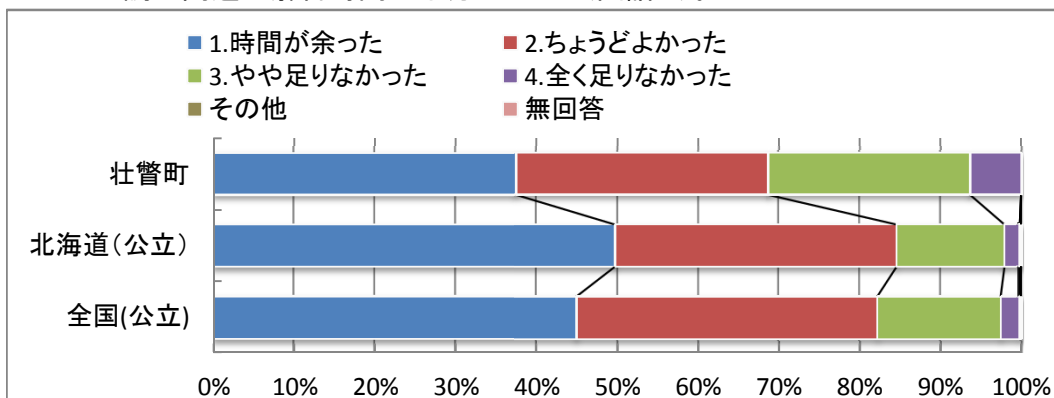
10. 国語の学習に関する状況

・国語の調査問題の解答時間は十分でしたかの割合は、足りなかったという生徒は、全道・全国と比較して高い傾向でありましたが、国語A・Bとも全道・全国平均より高い結果となりました。

10-1. 調査問題の解答時間は十分でしたか(国語A)。



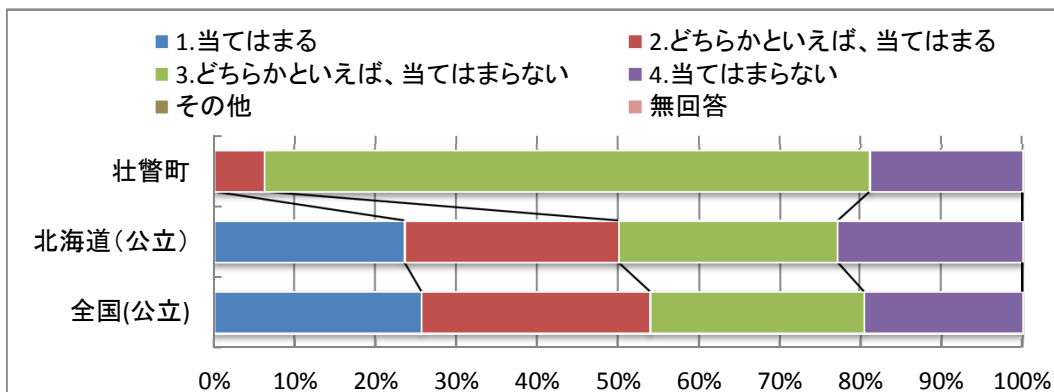
10-2. 調査問題の解答時間は十分でしたか(国語B)。



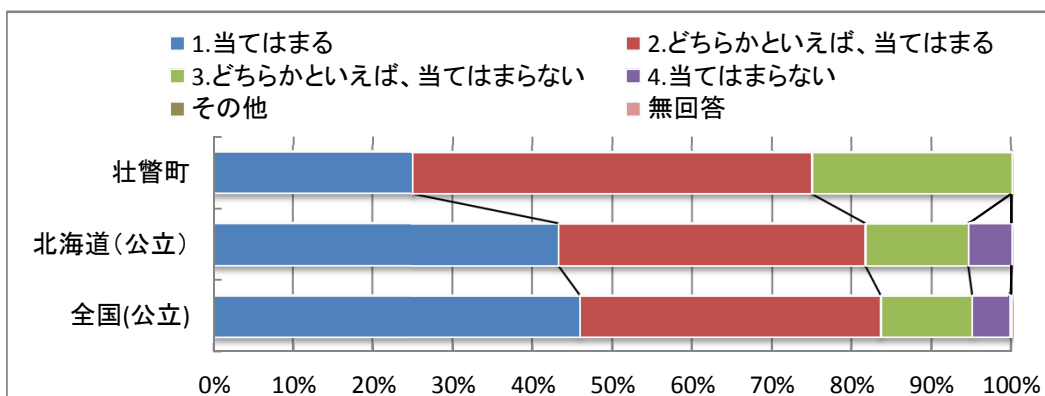
11. 数学の学習に関する状況

- ・数学の勉強は好き、大切だと考えている割合は、全道・全国と比較して低い傾向にあります。
- ・問題の解き方や考え方をノートに書いている割合は、全道・全国と比較して高い傾向です。

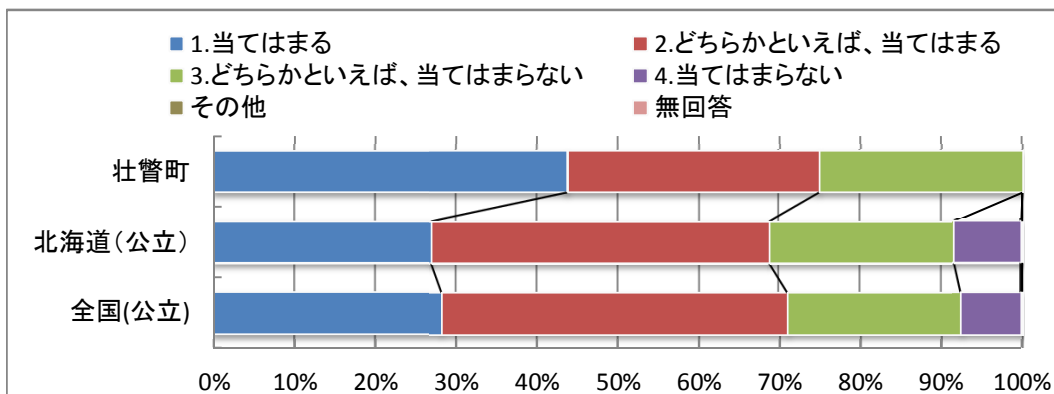
11-1. 数学の勉強は好きですか。



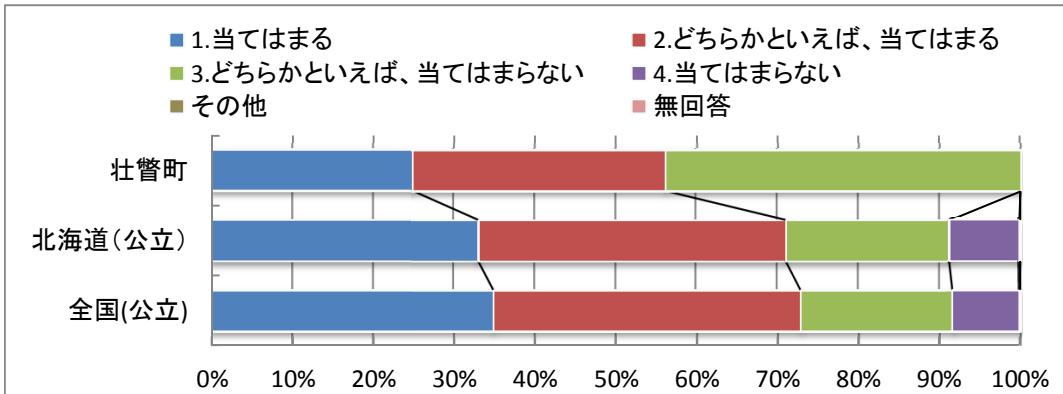
11-2. 数学の勉強は大切だと思いますか。



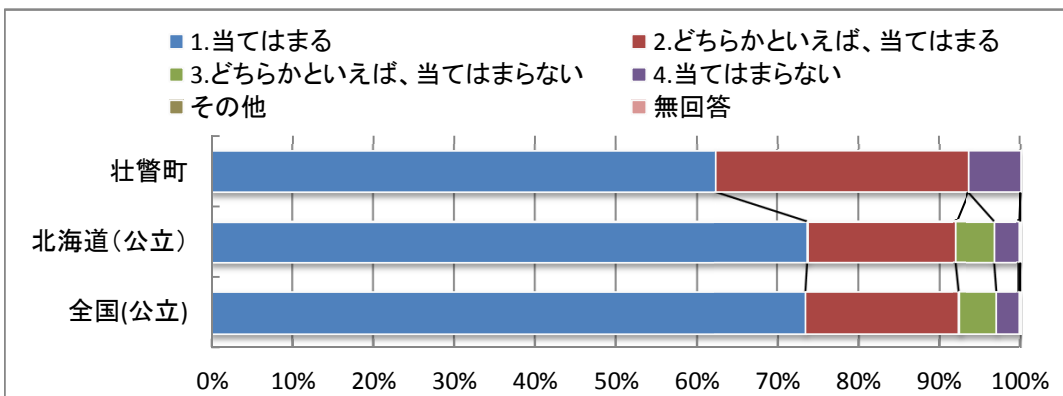
11-3. 数学の授業の内容はよく分かりますか。



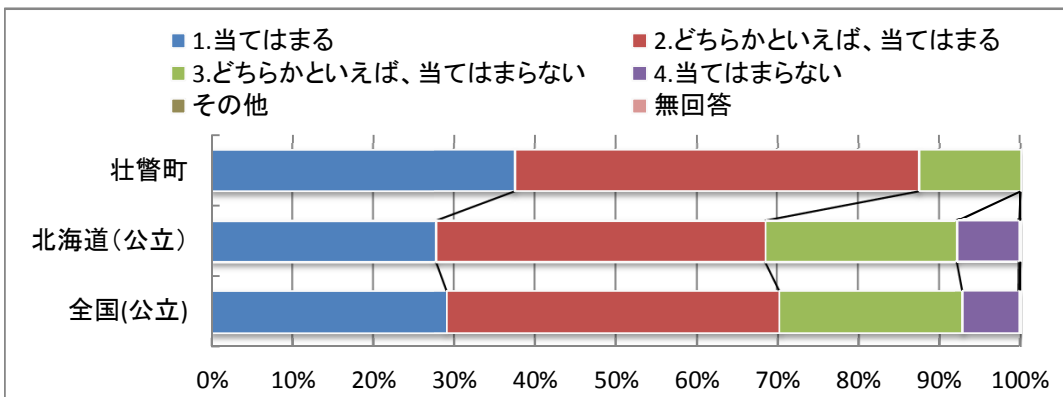
11-4. 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



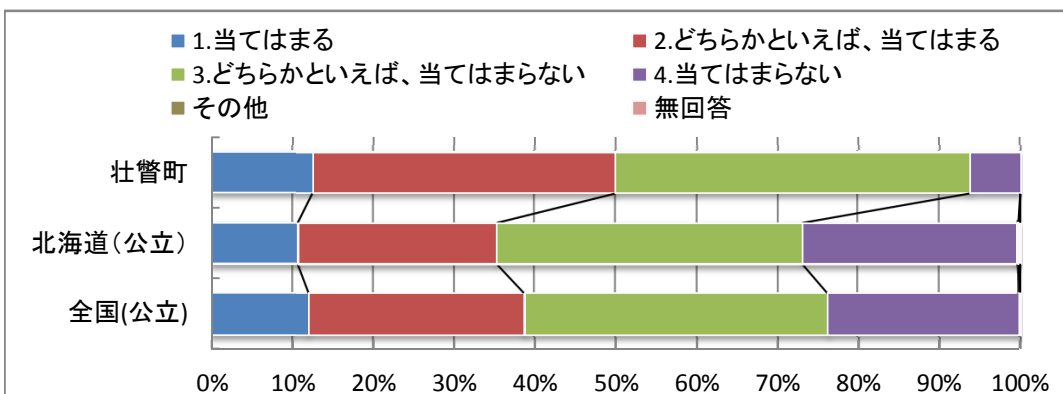
11-5. 数学ができるようになりたいと思いますか。



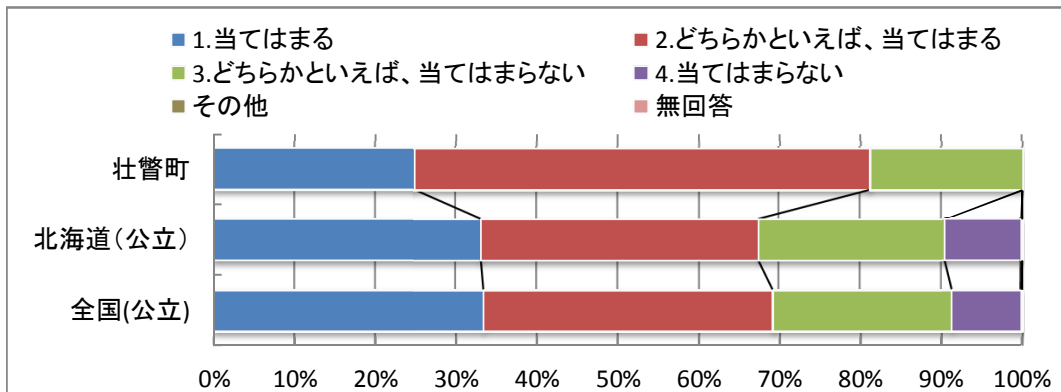
11-6. 数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか。



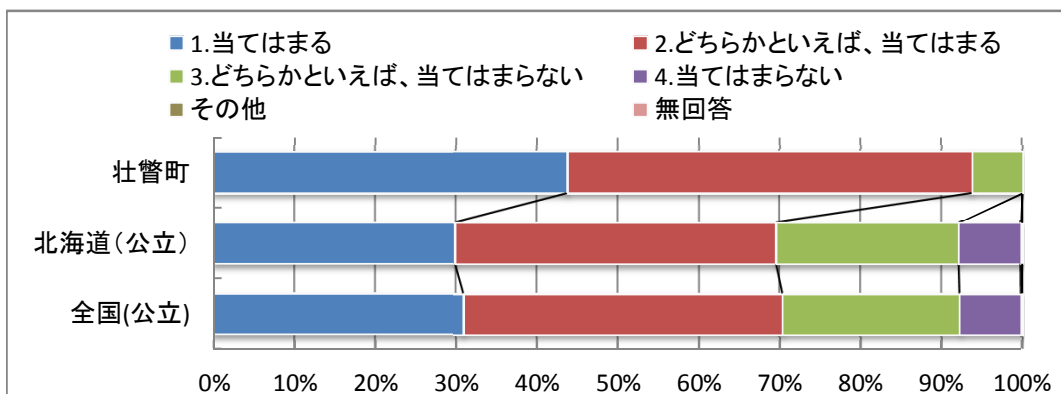
11-7. 数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか。



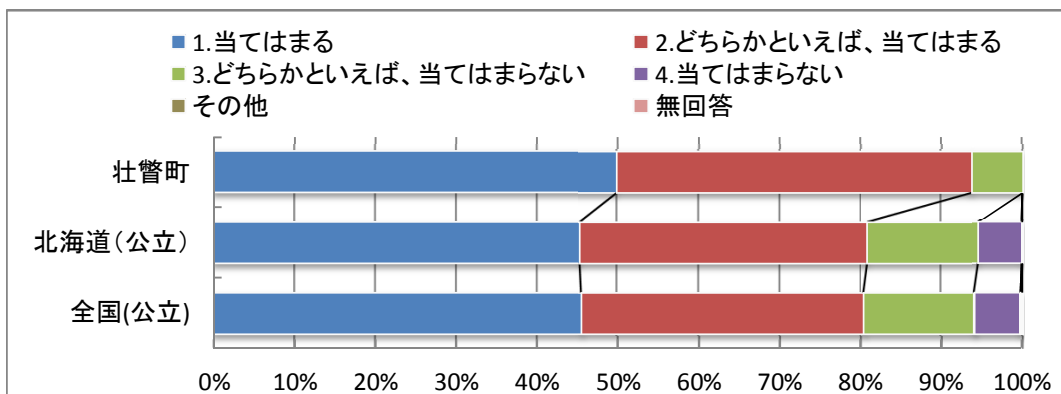
11-8. 数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。



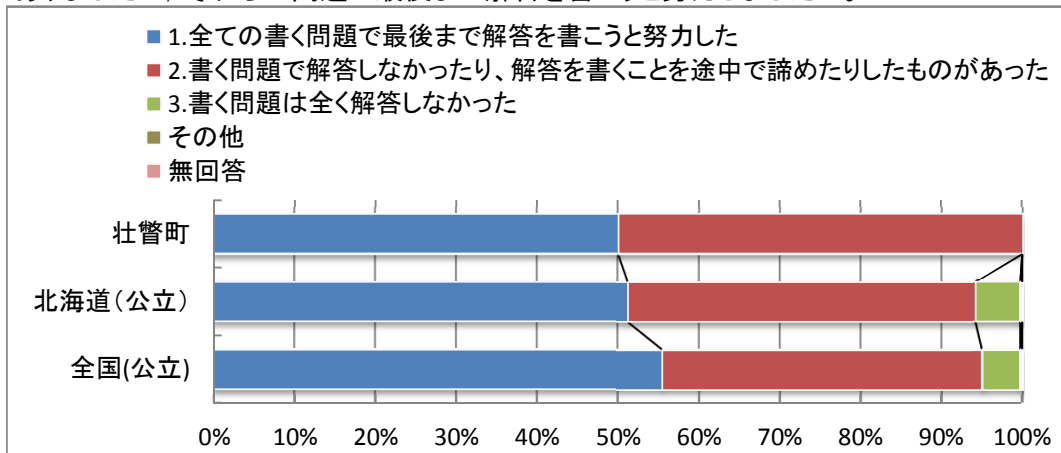
11-9. 数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか。



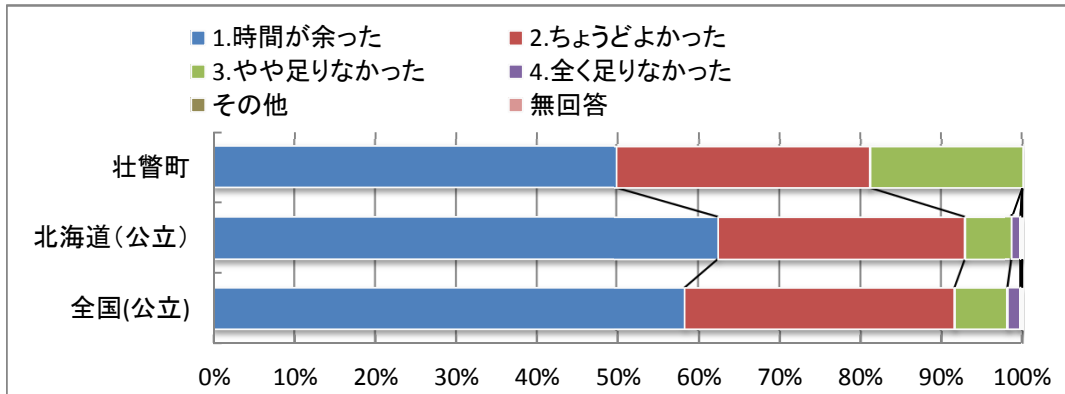
11-10. 数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。



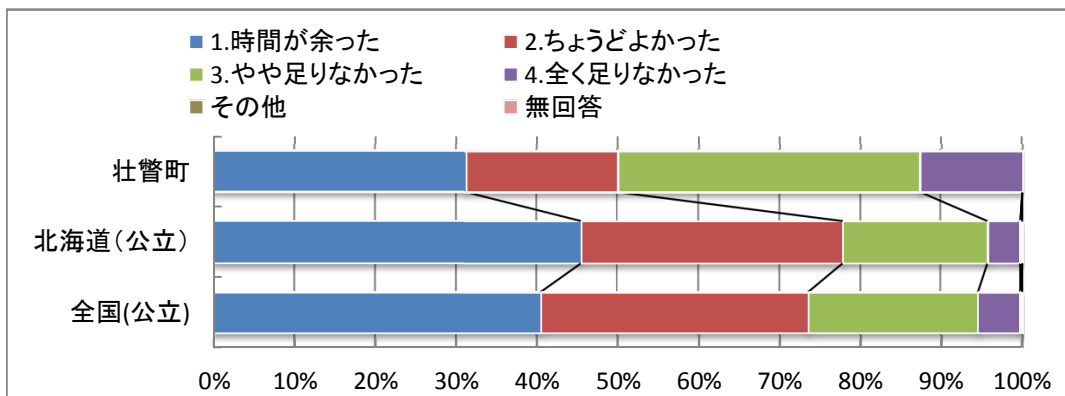
11-11. 今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題で最後まで解答を書こうと努力しましたか。



11-12. 調査問題の解答時間は十分でしたか(数学A)。



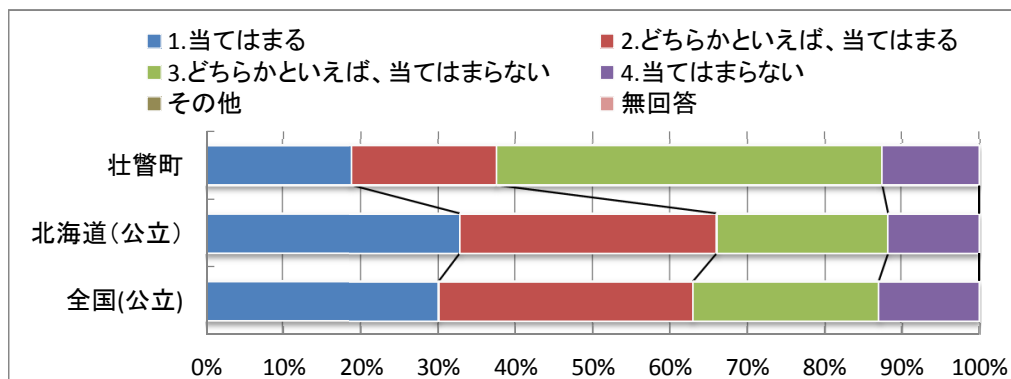
11-13. 調査問題の解答時間は十分でしたか(数学B)。



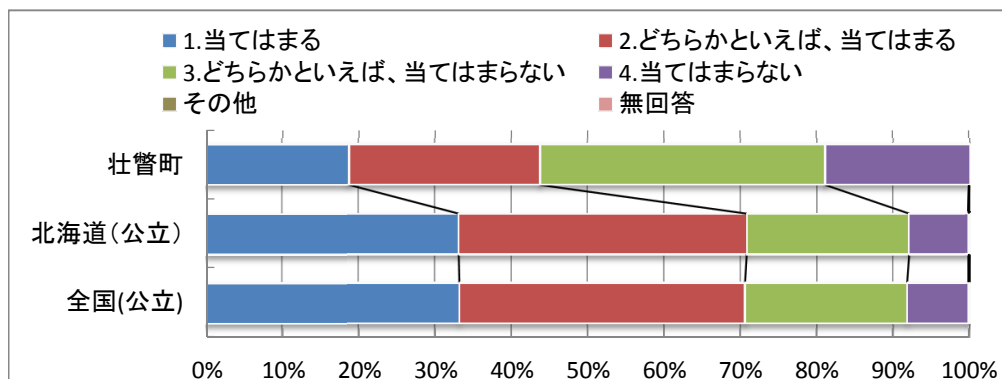
12. 理科の学習に関する状況

- ・理科の勉強が好き、大切と回答している生徒の割合は全道・全国よりも低い傾向でしたが、授業がわかると回答している生徒の割合は全道・全国よりも高い傾向でした。観察や実験もよく行われています。
- ・理科が、将来、役に立つ、また、理系の職業に就きたいと思う生徒の割合は、全道・全国より低い傾向でした。
- ・文章で解答を書く問題では、最後まで解答を書こうと努力した生徒の割合が、高かったことがうかがえます。

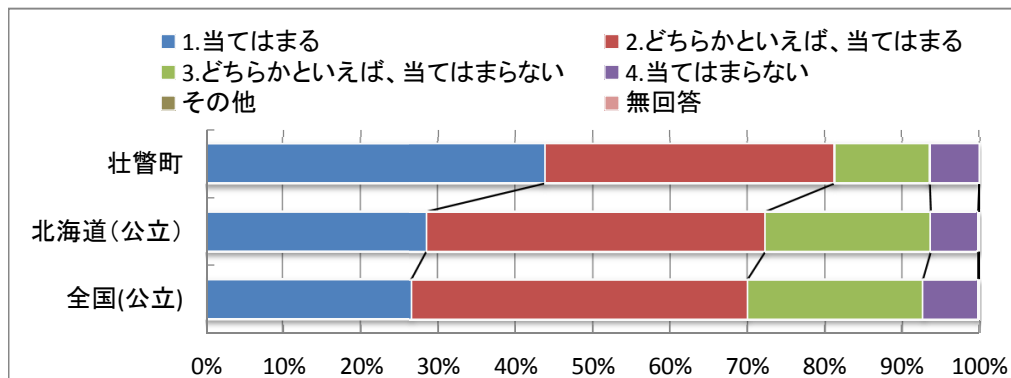
12-1. 理科の勉強は好きですか。



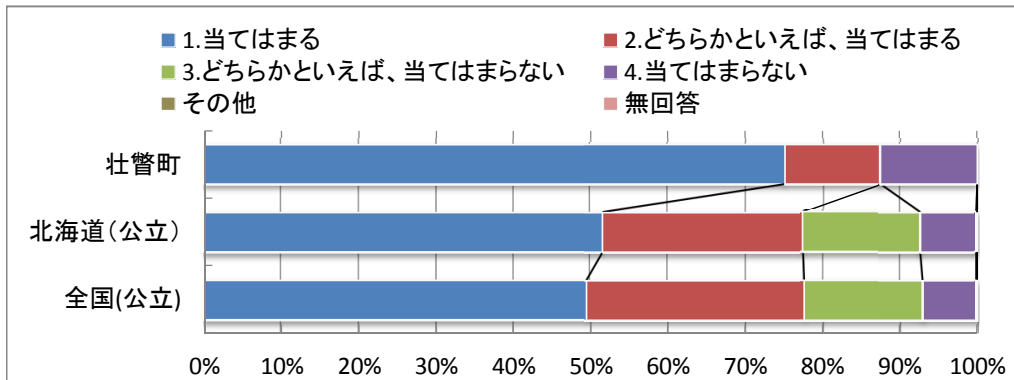
12-2. 理科の勉強は大切だと思いますか。



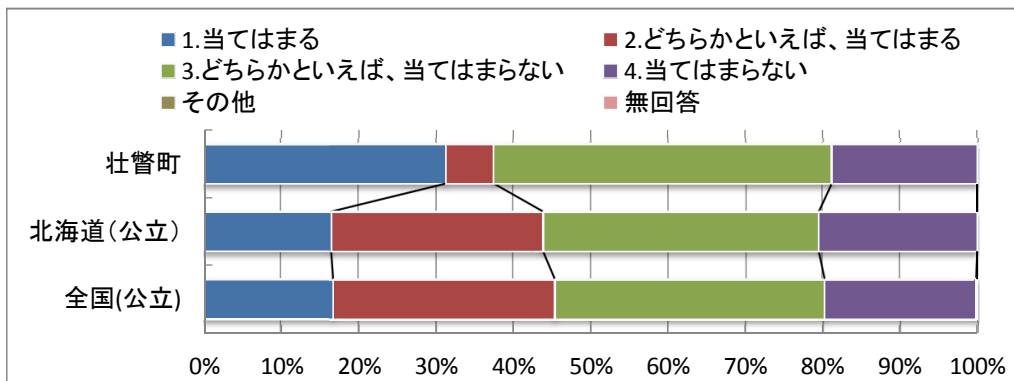
12-3. 理科の授業の内容はよく分かりますか。



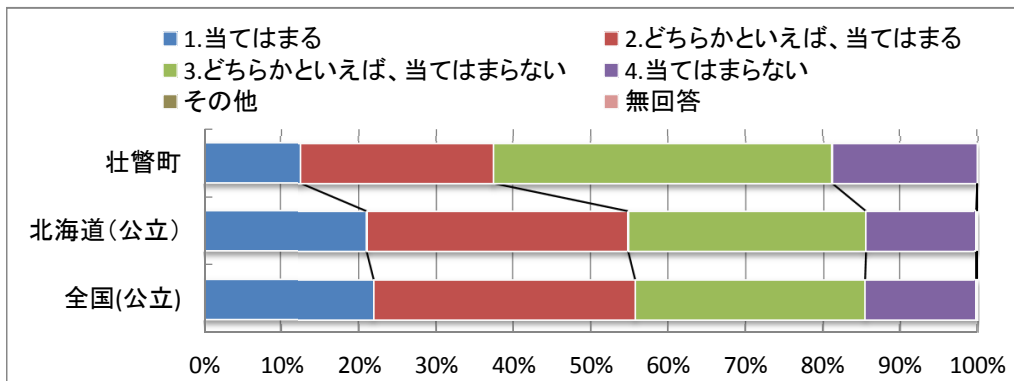
12-4. 自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか。



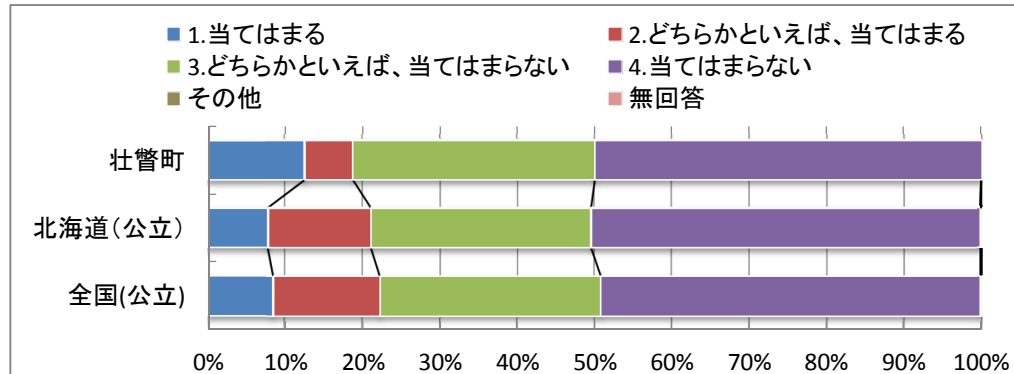
12-5. 理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか。



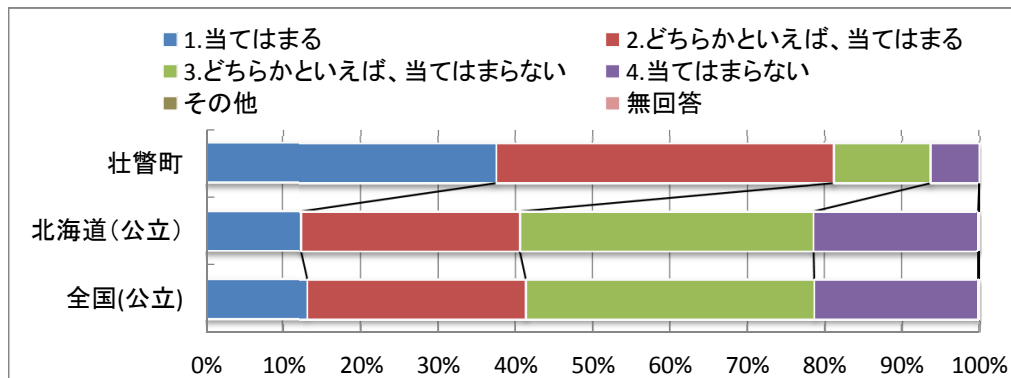
12-6. 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



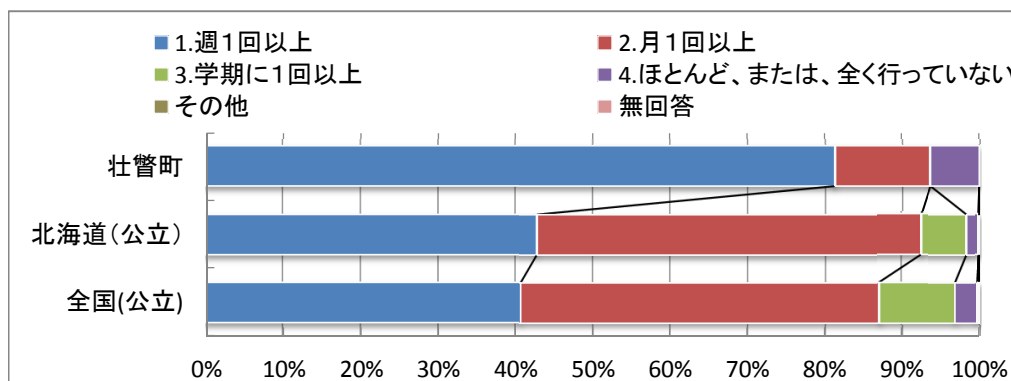
12-7. 将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いますか。



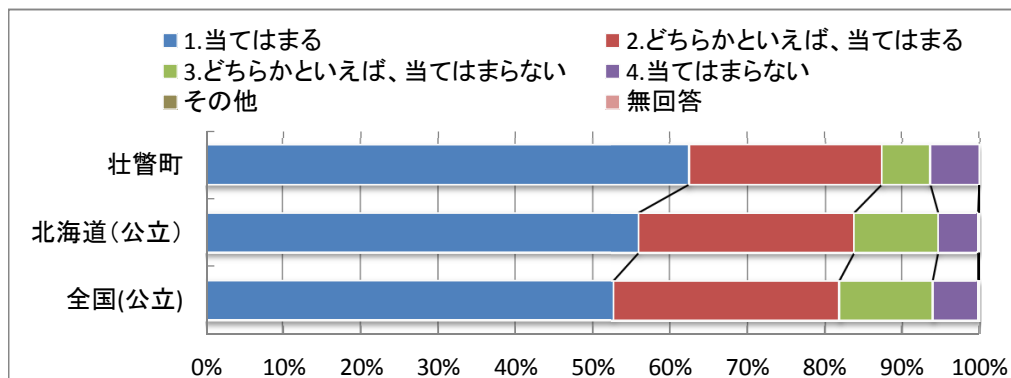
12-8. 理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか。



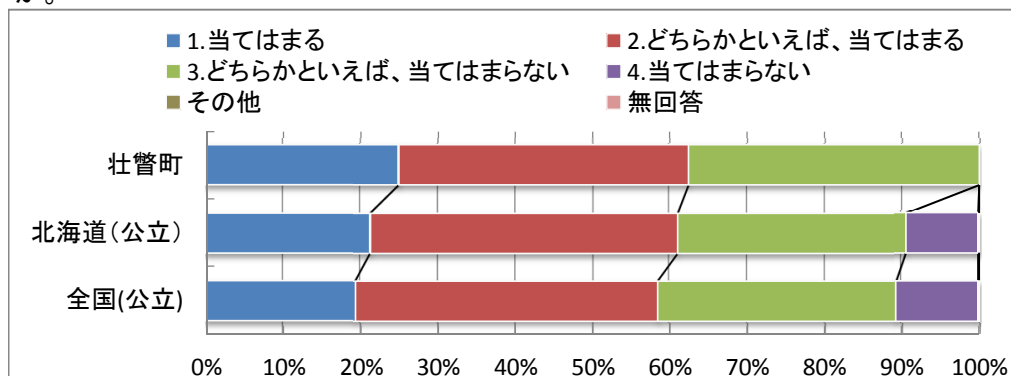
12-9. 理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか。



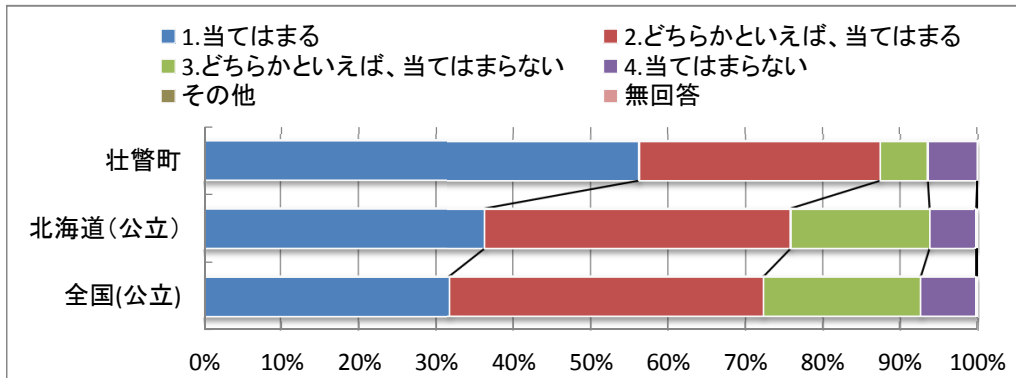
12-10. 観察や実験を行うことは好きですか。



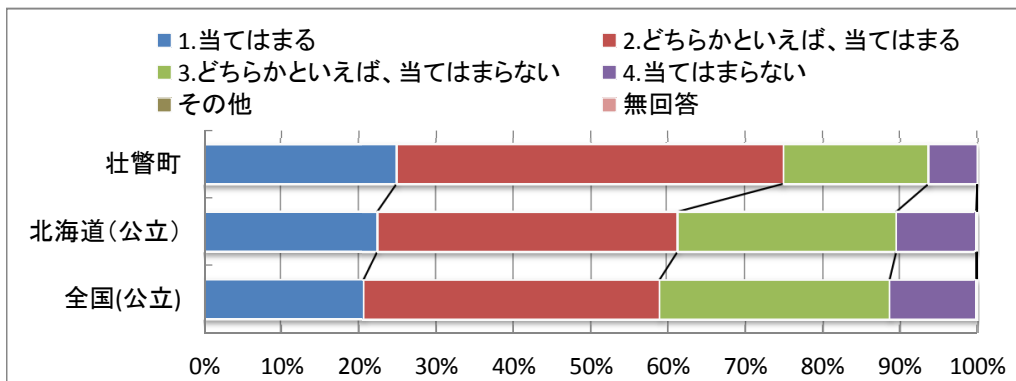
12-11. 理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか。



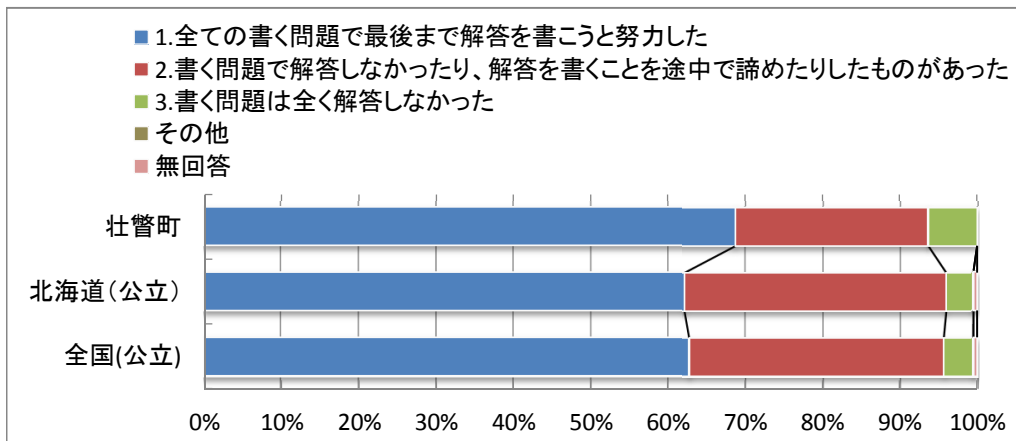
12-12. 理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか。



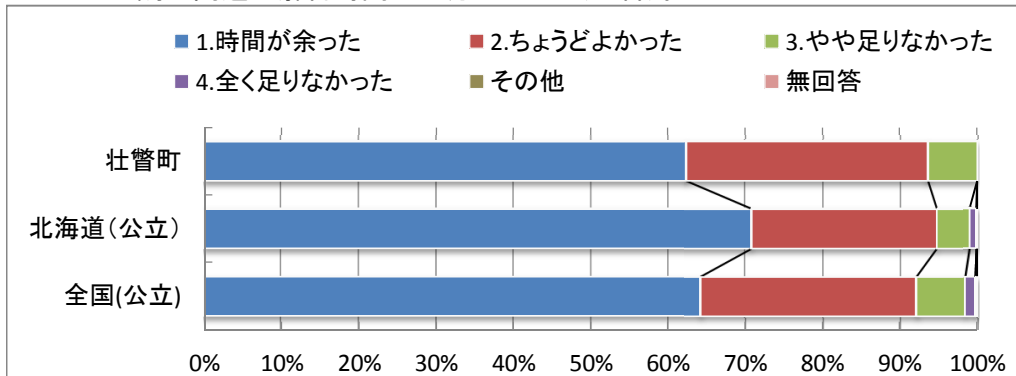
12-13. 理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか。



12-14. 今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題がありました。最後まで解答を書こうと努力しましたか。



12-15. 調査問題の解答時間は十分でしたか(理科)。



まとめ

・基本的な生活習慣はある程度確立されているものの、電子メディア等の普及もあり、家庭での学習習慣の定着に課題が残ります。家庭との連携を図りながら、生活習慣、家庭学習習慣の定着を図る取組の継続が重要と考えます。

・テレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている生徒が高い傾向にあります。使用時間を決める等、電子機器の適正利用とそのためルールづくりを家庭と連携して行うことが必要です。

・自分にはよいところがあるか、将来の夢や目標を持っている生徒は全国よりも上回っています。今後も夢・目標をもたせるような指導をしていくことが大切です。

・地域の行事に参加し、地域や社会の問題・出来事への関心についても全国平均よりも高い傾向のようですが、今後も社会の問題や出来事に目を向け、広い視野で物事を考えることができる環境づくりが必要です。

・家の人と学校での出来事を話す生徒の割合は全道・全国平均よりも低い傾向のようです。家庭内でのコミュニケーションをとれるような環境作りが大切です。

・宿題や予習・復習をしている生徒は全国平均と同程度の傾向ですが、引き続き、家庭と連携した取り組みを行っていかねばなりません。

・授業や課外活動を通して、自分の考えや意見を発表する生徒の割合が高く、発表する機会や生徒間で話し合う活動が日頃から多く取り入れられている結果であり、今後も継続した取り組みを行っていく必要があります。